

令和8年度								工 事 仕 様 書				国補			
工 事 名		2 1 8 9 - 1 号橋補修工事													
工 事 場 所		春日部市上柳地内													
路 河 川 名 称		市道 9 - 2 1 8 9 号線													
事 業 名		橋りょう長寿命化修繕事業													
工 事 大 要		工 事 概 要 橋長 L=3.6m 構造物補修工 N=1構造物 PC板敷設工 N=5枚 アスファルト舗装工 A=19m²													

案内図



変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	1.02	機械経費(賃料)補正	1.00		
単価適用年月	(R0806) 令和08年06月						
工 期	当 初	自		至	令和 9年 2月 12日		
		日 数					
	変 更			至			
経費適用年月	令和08年06月						
主たる工種	橋梁保全工事						
施 工 地 域	一般交通影響有り (2) -1						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	閉所型 完全週休 2 日 (土日)						

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路維持・修繕						式			
				1					
_ 橋梁保全工事						式			
				1					
_ _ 橋梁補修工						式			
				1					
_ _ _ 共通工						式			
				1					
_ _ _ _ 構造物補修工						構造物			第1号一位代価表
				1					
_ _ _ _ 高欄撤去工						m			第2号一位代価表
				8					
_ _ _ _ 床版1次及び2次破碎・撤去工						m3			第3号一位代価表
				4					
_ _ _ _ 構造物とりこわし(沓座隠し)						m3			第4号一位代価表
				0.04					
_ _ _ 本体工						式			
				1					
_ _ _ _ PC板敷設工						枚			第5号一位代価表
				3					
_ _ _ _ PC板敷設工 (端部)						枚			第6号一位代価表
				2					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
―――	アンカー削孔					孔			第7号一位代価表
				10					
―――	アンカー筋					t			第8号一位代価表
				0.01					
―――	アンカーキャップ					本			第9号一位代価表
				10					
―――	無収縮モルタル					m3			第10号一位代価表
				0.021					
―――	ゴム支承					m2			第11号一位代価表
				1.7					
―――	アスファルト舗装工					m2			第12号一位代価表
				19					
―――	橋梁地覆補修工（鉄筋D13）					t			第13号一位代価表
				0.03					
―――	橋梁地覆補修工（鉄筋D16）					t			第14号一位代価表
				0.04					
ト）――	橋梁地覆補修工（コンクリー					m3			第15号一位代価表
				1					
――	防護柵設置工					式			
				1					
――	防護柵設置工					m			第16号一位代価表
				8					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	橋面防水工					式			
				1					
— — — —	橋面防水工					m2			第17号一位代価表
				19					
— — — —	端末処理材					m			第18号一位代価表
				7.2					
— — —	殻処分					式			
				1					
— — — —	殻運搬（無筋コンクリート）					m3			第19号一位代価表
				1					
— — — —	殻運搬（鉄筋コンクリート）					m3			第20号一位代価表
				3					
— — — —	スクラップ処分					t			第21号一位代価表
				0.13					
— 【交通誘導警備員】						式			
				1					
— — 【交通誘導警備員】						式			
				1					
— — — 【交通誘導警備員】						式			
				1					
— — — — 交通誘導警備員B						人日			第22号一位代価表

本 工 事 費 内 訳 書								
工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	交通誘導警備員 A				人日			第23号一位代価表
—	直接工事費			1	式			
— —	共通仮設費計			1	式			
— — —	共通仮設費（率分）			1	式			
—	純工事費			1	式			
— —	現場管理費			1	式			
—	工事原価計			1	式			
— —	一般管理費等			1	式			
工事価格				1	式			
—	消費税相当額			1	式			
工事費合計				1	式			

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年06月	
主たる工種	橋梁保全工事	
施工地域	一般交通影響有り (2) -1	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.02	
現場管理費率補正	1.03	

第1号一位代価表

構造物補修工

100.000 構造物 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ひび割れ補修工(低圧注入工法) 25m未満, m, 0.18 kg, 0.08 kg, 3 個		構造物			第1号施工表
	100				
断面修復工(左官工法) 無し, 0.1m3未満, 0.089 m3		構造物			第2号施工表
	100				
合 計		構造物			
	(1		当り		

第2号一位代価表

高欄撤去工

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
高欄撤去		m			第1号施工P
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第3号一位代価表

床版1次及び2次破碎・撤去工

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
床版1次及び2次破碎・撤去 標準		m3			第2号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第4号一位代価表

構造物とりこわし(沓座隠し)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施 工, 無し, 無し, 必要		m3			第3号施工表
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第5号一位代価表

PC板敷設工

100.000 枚 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
PC板敷設工 標準		枚			第4号施工表
	100				
合 計		枚			
	(1		当り		

第6号一位代価表

PC板敷設工 (端部)

100.000 枚 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
PC板敷設工 標準		枚			第5号施工表
	100				
合 計		枚			
	(1		当り		

第7号一位代価表

アンカー削孔

100.000 孔 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 200mm以上400mm以下		孔			第3号施工P
	100				
合 計		孔			
	(1		当り		

第8号一位代価表

アンカー筋

1.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アンカー筋 SS400 呼び径19mm 単質1.04kg/m		t			
	1				
合 計		t			

第9号一位代価表

アンカーキャップ

100.000 本 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アンカーキャップ		本			
	100				
合 計		本			
	(1		当り		

第10号一位代価表

無収縮モルタル

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
モルタル練 普通，全ての費用		m3			第4号施工 P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第11号一位代価表

ゴム支承

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリートヒンジ用緩衝ゴム CRスポンジ 単層 10mm		m2			
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第12号一位代価表

アスファルト舗装工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下，mm，mm，50 mm，再 生密粒度アスコン(13)，無し，全て の費用		m2			第5号施工 P
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第13号一位代価表

橋梁地覆補修工（鉄筋D13）

100.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋 SD345 D13, 全ての費用		t			第6号施工P
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

第14号一位代価表

橋梁地覆補修工（鉄筋D16）

100.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋 SD345 D16～25, 全ての費用		t			第7号施工P
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

第15号一位代価表

橋梁地覆補修工（コンクリート）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート 24-12-25(20)(高炉), 有り, 全ての費用		m3			第8号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り		

第16号一位代価表

防護柵設置工

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防護柵設置工(ガードレール設置工) コンクリート建込, Gr-C-2B 塗装 品, 21m未満, 無, 無, 無, 加算無し		m			第6号施工表
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第17号一位代価表

橋面防水工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
塗膜系防水 新設, 無, m/100m2, 有, 38 m/100m2, 200m2未満, 無		m2			第7号施工表
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第18号一位代価表

端末処理材

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
床版防水用端末処理材 シルバーメッシュテープ 150m/巻		m			
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第19号一位代価表

殻運搬（無筋コンクリート）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第9号施工P
コンクリート(無筋)構造物ととりこわし、機械積込、有り、3.3km以下、全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	235				
合 計		m3			
	(1		当り		

第20号一位代価表

殻運搬（鉄筋コンクリート）

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第10号施工P
コンクリート(鉄筋)構造物ととりこわし、機械積込、無し、3.3km以下、全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[有筋]	250				
合 計		m3			
	(1		当り		

第21号一位代価表

スクラップ処分

100.000 t 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
スクラップ ヘビーH3		t			
	100				
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t積、吊能力2.9t、有り、9.0km以下		t			第11号施工P
	100				
合 計		t			
	(1		当り		

第22号一位代価表

交通誘導警備員B

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	(1		当り		

第23号一位代価表

交通誘導警備員A

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員A		人			
合 計		人日			
	(1		当り		

(WB229110)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
エポキシ樹脂注入材 土木補修用 3種	0.180	kg			
シール材 エポキシ	0.110	kg			
材料費 低圧注入器具	3.000	個			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

	条件名称	入力名称
J01	1構造物当り補修延べ延長区分	25m未満
J03	1構造物当り注入材使用量(実数)	0.18 kg
J04	1構造物当りシール材設計量(実数)	0.08 kg
J05	1構造物当低圧注入器具使用量(実数)	3 個

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 断面修復工(左官工法)

1.00 構造物 当り

(WB229210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
ポリマーセメントモルタル 左官工法用	0.105	m3			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	構造物	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無	無し
J02	1構造物当り修復延べ体積区分	0.1m3未満
J03	1構造物当り修復延べ体積(実数)	0.089 m3

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) 構造物とりこわし

1.00 m3 当り

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	構造物区分	鉄筋構造物
J02	工法区分	機械施工
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	低騒音・低振動対策	必要

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) PC板敷設工

10.00 枚 当り

(WB474450)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう世話役		人			
橋りょう特殊工		人			
普通作業員		人			
PC板	10.000	枚			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

J01 条件名称
ラフテレーンクレーン賃料
補正

入力名称
標準

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) PC板敷設工

10.00 枚 当り

(WB474450)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋りょう世話役		人			
橋りょう特殊工		人			
普通作業員		人			
PC板 (端部)	10.000	枚			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	枚	当り		

J01 条件名称
ラフテレーンクレーン賃料
補正

入力名称
標準

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) 防護柵設置工(ガードレール設置工)

1.00 m 当り

(WB810510)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ガードレール設置工 C0建込用 Gr-C-2B 塗装	1.000	m			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 施工区分	コンクリート建込
J02 規格・仕様	Gr-C-2B 塗装品
J03 施工規模による加算	21m未満
J04 夜間作業の補正	無
J05 時間的制約を受ける場合の補正	無
J06 曲線部補正	無
J08 加算額の有無	加算無し

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) 塗膜系防水

100.00 m2 当り

(WB812920)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
橋面防水工 塗膜系防水(アスファルト系)新設	100.000	m2			
目地材 橋面防水用	39.900	m			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	新設
J02 床版排水(ドレーン)材の有無	無
J04 目地材の有無	有
J05 目地材数量(実数入力)	38 m/100m2
J06 施工規模	200m2未満
J08 夜間作業補正	無

第 0001 号 一位代価表(施工P構成表) 高欄撤去

1 m 当り

(CB224910)

施工P(機 5.420%, 労93.020%, 材 1.560%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
トラック[クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t		5.42		K1
溶接工		33.35		R1
特殊作業員		27.89		R2
土木一般世話役		15.26		R3
運転手(特殊)		14.23		R4
軽油		1.56		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称

入力名称

第 0002 号 一位代価表(施工 P 構成表) 床版1次及び2次破碎・撤去

1 m3 当り

(CB224970)

施工P(機29.360%, 労66.070%, 材 4.570%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジ ブ型] 25t吊		14.59		K1
バックホウ(クローラ型)[標準型] 排出ガス対策型(2014年規制) 山 積0.8m3		11.22		K2
大型ブレーカ(バースマシン含まず) [油圧式] 質量600～800kg級		3.55		K3
溶接工		19.66		R1
普通作業員		14.74		R2
土木一般世話役		10.37		R3
運転手(特殊)		9.67		R4
軽油		4.57		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
ラフテレーンクレーン賃料補正係数

入力名称
標準

第 0003 号 一位代価表(施工 P 構成表) コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 1 孔 当り
(CB224410) 施工P(機 1.970%, 労95.910%, 材 2.120%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA		0.93		K1
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38～40mm		0.65		K2
特殊作業員		44.73		R1
普通作業員		18.55		R2
土木一般世話役		13.46		R3
ガソリン レギュラー		1.7		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
削孔深さ

入力名称
200mm以上400mm以下

第 0004 号 一位代価表(施工 P 構成表) モルタル練

1 m3 当り

(CB240060)

施工P(機 0.000%, 労82.040%, 材17.960%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		54.42		R1
土木一般世話役		27.46		R2
セメント(普通ポルトランド) 25kg袋入		12.48		Z1
コンクリート用骨材 砂 洗い 細目		5.48		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
セメント種類
J02 費用の内訳

入力名称
普通
全ての費用

第 0005 号 一位代価表(施工 P 構成表) 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り

(CB410260)

施工P(機 1.640%, 労15.120%, 材83.240%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
アスファルトフィニッシャ [ホイール型]舗装幅1.4～3.0m		1.13		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乘・コンバインド式] 運転質量3～4t		0.23		K2
タイヤローラ[普通型] 運転質量3～4t		0.21		K3
普通作業員		5.55		R1
運転手(特殊)		3.79		R2
特殊作業員		3.71		R3
土木一般世話役		1.35		R4
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)		82.92		Z1
軽油		0.31		Z2
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	平均幅員	1.4m以上3.0m以下
J04	1層当平均仕上厚 70mm以下	50 mm
J05	材料	再生密粒度アスコン(13)
J06	瀝青材料種類	無し
J07	費用の内訳	全ての費用

第 0006 号 一位代価表(施工 P 構成表) 鉄筋

1 t 当り

(CB431720)

施工P(機 0.000%, 労69.620%, 材30.380%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
鉄筋工		39.58		R1
普通作業員		18.76		R2
土木一般世話役		9.92		R3
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		30.38		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
鉄筋規格
J02 費用の内訳

入力名称
SD345 D13
全ての費用

第 0007 号 一位代価表(施工 P 構成表) 鉄筋

1 t 当り

(CB431720)

施工P(機 0.000%, 労69.620%, 材30.380%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
鉄筋工		39.58		R1
普通作業員		18.76		R2
土木一般世話役		9.92		R3
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16～25		30.38		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
鉄筋規格
J02 費用の内訳

入力名称
SD345 D16～25
全ての費用

第 0008 号 一位代価表(施工 P 構成表) コンクリート

1 m3 当り

(CB431730)

施工P(機 0.000%, 労69.230%, 材30.770%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
普通作業員		24.47		R1
型わく工		24.13		R2
土木一般世話役		8.9		R3
特殊作業員		4.87		R4
生コンクリート 24-12-25(20) 高炉 【55%以下】		30.77		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称	入力名称
J02	コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)
J03	養生工の有無	有り
	費用の内訳	全ての費用

第 0009 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	コンクリート(無筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	有り
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	3.3km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

第 0010 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	無し
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	3.3km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

第 0011 号 一位代価表(施工 P 構成表) 現場発生品及び支給品運搬

1 t 当り

(CB010410)

施工P(機13.790%, 労83.400%, 材 2.810%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 吊能力2.9t		13.79		K1
運転手(特殊)		42.15		R1
特殊作業員		41.25		R2
軽油		2.81		Z1
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
トラック機種
J02 DID区間の有無
J04 片道運搬距離(km)DID有

入力名称
クレーン装置付2t積、吊能力2.9t
有り
9.0km以下

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	ひび割れ補修工(低圧注入工法) 25m未満, m, 0.18 kg, 0.08 kg, 3 個	構造物		WB229110
第0002号施工表	断面修復工(左官工法) 無し, 0.1m3未満, 0.089 m3	構造物		WB229210
第0003号施工表	構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m3		WB824010
第0004号施工表	PC板敷設工 標準	枚		WB474450
第0005号施工表	PC板敷設工 標準	枚		WB474450
第0006号施工表	防護柵設置工(ガードレール設置工) コンクリート建込, Gr-C-2B 塗装 品, 21m未満, 無し, 無し, 無し, 加算無し	m		WB810510
第0007号施工表	塗膜系防水 新設, 無し, m/100m2, 有, 38 m/100m2, 200m2未満, 無し	m2		WB812920
第0001号施工P	高欄撤去	m		CB224910
第0002号施工P	床版1次及び2次破碎・撤去 標準	m3		CB224970
第0003号施工P	コンクリート削孔(電動ハンマドリル) 200mm以上400mm以下	孔		CB224410
第0004号施工P	モルタル練 普通, 全ての費用	m3		CB240060

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0005号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下, mm, mm, 50 mm, 再生密粒度アスコン(13), 無し, 全ての費用	m2		CB410260
第0006号施工P	鉄筋 SD345 D13, 全ての費用	t		CB431720
第0007号施工P	鉄筋 SD345 D16~25, 全ての費用	t		CB431720
第0008号施工P	コンクリート 24-12-25(20)(高炉), 有り, 全ての費用	m3		CB431730
第0009号施工P	殻運搬 コンクリート(無筋)構造物ととりこわし, 機械積込, 有り, 3.3km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0010号施工P	殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物ととりこわし, 機械積込, 無し, 3.3km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0011号施工P	現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付2t積、吊能力2.9t, 有り, 9.0km以下	t		CB010410

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 2189－1号橋補修工事
- ・工事場所 春日部市上柳地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用【促進】計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用【促進】実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けること。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、以下に示す土質改良プラントへ搬出し、受入地までの片道運搬距離は仕様書によるものとする。

ア 土質改良プラント 埼玉県内の石灰改良プラント

2. 受注者は500m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。
3. 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵便・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第6条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
再生密粒度As	(13)	表 層

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

(週休2日制モデル工事)

第7条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34458.html

(情報システムの活用)

第8条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/ken-setugyouhatarakikatakaikaku/34460.html

(その他)

第9条 工事完成図書については、検査完了後、下記の電子データをCD-R等で納品しなければならない。

- ・材料承諾書類一式
- ・完成図書（PDF・CADデータ）
- ・工事写真
- ・その他監督員が必要と認めるもの

2189-1号橋

数量計算書

目

次

P a g e

1. 数 量 総 括 表	-----	1
2. ひ び わ れ 補 修 工	-----	3
3. 断 面 修 復 工	-----	6
4. 上 部 工 撤 去 工	-----	9
5. 橋 台 補 修 工	-----	11
6. 橋 面 工	-----	13
7. 本 体 工	-----	15
8. 橋 梁 地 覆 補 修 工	-----	17
9. 防 護 柵 設 置 工	-----	19
10. 橋 面 工 防 水 工	-----	22
11. 殻 処 分	-----	24

1. 数量総括表

1.1. 全体総括表（その1）

工種・細目		規格	単位	数量	設計仕様数量	摘要
構造物補修工						
ひび割れ補修工	低圧注入工法	シーラ材	kg	0.08	0.08	ロス率37%含む
		注入材	kg	0.18	0.18	ロス率40%含む
		注入器具	本	3	3	
断面修復工	左官工法		m ³	0.089	0.089	
旧橋撤去工						
高欄撤去工			m	7.66	8	
床版1次及び2次破碎・撤去工			m ³	3.97	4	
構造物とりこわし（沓座隠し）			m ³	0.04	0.04	
本体工						
プレストレストコンクリート板	L3600×B1100×t200		枚	3	3	
プレストレストコンクリート板（端部）			枚	2	2	
アンカー	φ 19、L=390		本	10	10	SS400
無収縮モルタル打設			m ³	0.021	0.021	
コンクリート削孔	φ 100×230		孔	10	10	
ゴム支承			m ²	1.65	1.65	
アスファルト舗装工						
舗装新設面積	表層（車道・路肩部）		m ²	18.7	19	

1. 2. 全体総括表（その2）

工種・細目	規格	単位	数量	設計仕様数量	摘要
橋梁地覆補修工					
鉄筋	SD345, D13	t	0.028	0.03	上下流合計
鉄筋	SD345, D16	t	0.042	0.04	上下流合計
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	1.08	1	上下流合計
防護柵設置工					
防護柵設置工設置工（ガードレール設置工）		m	8	8	上下流合計
橋面防水工					
橋面防水工	塗膜系防水	m^2	18.7	19	
殻処分					
殻運搬（無筋コンクリート）	殻運搬		m^3	1.02	1
	廃材持込料	区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	t	2.39	2.39
殻運搬（鉄筋コンクリート）	殻運搬		m^3	3.07	3
	廃材持込料	区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[鉄筋]	t	7.66	7.66
スクラップ処分	スクラップ	ヘビーH3	t	0.13	0.13
	現場発生品及び支給品運搬		t	0.13	0.13

2. ひび割れ補修工

ひび割れ注入工 数量総括表

	単位	数量			摘要
		A1橋台	A2橋台	合計	
注入工延長	m	0.35	0.20	0.55	
シール材	kg	0.05	0.03	0.08	エポキシ樹脂系, ロス率37%含む
注入材	kg	0.12	0.06	0.18	エポキシ樹脂系, ロス率40%含む
注入器具	本	2	1	3	0.3m当り1本

2. 2. ひび割れ注入工

2. 2. 1. ひび割れ注入工明細計算書

A1橋台

ひびわれ h (0.2mm以上～1.0mm未満) 数量表

整理番号	損傷寸法			総延長 (m)	注入器具
	幅 (mm)	長さ (mm)	箇所		個数 (個)
A1橋台					
h1	0.7	200	1	0.200	1
h2	0.5	150	1	0.150	1
ひびわれ注入工 合計				0.350	2

A2橋台

ひびわれ h (0.2mm以上～1.0mm未満) 数量表

整理番号	損傷寸法			総延長 (m)	注入器具
	幅 (mm)	長さ (mm)	箇所		個数 (個)
A2橋台					
h3	0.2	200	1	0.200	1
ひびわれ注入工 合計				0.200	1

2.2.2. 注入工延長

ひびわれ延長（ひびわれ数量表より）

A1橋台 L= 0.35 m

A2橋台 L= 0.20 m

ひびわれ注入工 延長合計 $\Sigma L =$ 0.55 m

2.2.3. 注入材質量

シール材(エポキシ樹脂系)

比重： 1.2

ロス率： 1.37

A1橋台

$$w1 = \frac{0.350}{\text{延長}} \times \frac{0.030}{\text{幅}} \times \frac{0.003}{\text{厚さ}} \times \frac{1200}{\text{比重}} \times \frac{1.37}{\text{ロス率}} = 0.05 \text{ kg}$$

A2橋台

$$w2 = \frac{0.200}{\text{延長}} \times \frac{0.030}{\text{幅}} \times \frac{0.003}{\text{厚さ}} \times \frac{1200}{\text{比重}} \times \frac{1.37}{\text{ロス率}} = 0.03 \text{ kg}$$

ひびわれ注入工 シール材質量合計 $\Sigma W =$ 0.08 kg

2.2.4. 注入器具

0.3m当り1本

A1橋台

n1= 数量表より = 2 本

A2橋台

n2= 数量表より = 1 本

ひびわれ注入工 注入器具合計 $\Sigma N =$ 3 本

2.2.5. 注入材質量

注入材(エポキシ樹脂系)

注入器容量想定： 43 g/本

ロス率： 1.40

A1橋台

$$w1 = \frac{2}{\text{本数}} \times \frac{0.043}{\text{容量}} \times \frac{1.40}{\text{ロス率}} = 0.12 \text{ kg}$$

A2橋台

$$w1 = \frac{1}{\text{本数}} \times \frac{0.043}{\text{容量}} \times \frac{1.40}{\text{ロス率}} = 0.06 \text{ kg}$$

ひびわれ注入工 注入材質量合計 $\Sigma W =$ 0.18 kg

3. 断面修復工

3.1. 下部工断面修復工 数量総括表

工種		規格	単位	数量	摘要
断面 修復工B	補修面積		m ²	2.48	
	補修体積		m ³	0.075	
	コンクリート殻処理	無筋（殻運搬含む）	m ³	0.075	参考重量, 0.176t
	断面修復材	ポリマーセメントモルタル(防錆材なし)	m ³	0.089	ロス率18%含む

3.2. 下部工 断面修復工

3.2.1. 断面修復工 明細計算書

A1橋台

番号	名 称	損傷種類	補修寸法			面積 (m^2)	深さ (mm)	体積 (m^3)
			幅	長さ	箇所			
K1	A1橋台	欠損	5700	195	1	1.112	30	0.0334
K2	A1橋台	欠損	100	250	2	0.050	30	0.0015
K3	A1橋台	欠損	100	305	2	0.061	30	0.0018
断面修復工B 合計						1.223		0.0367

A2橋台

番号	名 称	損傷種類	補修寸法			面積 (m^2)	深さ (mm)	体積 (m^3)
			幅	長さ	箇所			
H1	A2橋台	剥離	150	200	1	0.030	35	0.0011
K4	A2橋台	欠損	5700	195	1	1.112	30	0.0334
K5	A2橋台	欠損	100	250	2	0.050	30	0.0015
K6	A2橋台	欠損	100	305	2	0.061	30	0.0018
断面修復工B 合計						1.253		0.0378

合計

断面修復工B

面積 $\Sigma A = 2.476 \text{ m}^2$

体積 $\Sigma V = 0.075 \text{ m}^3$

3.2.2. コンクリート殻処理

断面修復工B

$$\begin{array}{llll} \text{無筋（殻運搬含む）} & \text{単位質量：} & 2.35 & \text{t/m}^3 \\ & & & V= 0.075 \text{ m}^3 \end{array}$$

$$\begin{array}{llll} \text{参考重量} & W= & 0.075 \times 2.35 & \text{t/m}^3 \\ & & & = 0.176 \text{ t} \end{array}$$

3.2.3. 断面修復材

断面修復工B

$$\begin{array}{llll} \text{ポリマーセメントモルタル(防錆剤塗布なし)} & \text{ロス率：} & 1.18 \\ & & & V= 0.075 \times 1.18 \\ & & & = 0.089 \text{ m}^3 \end{array}$$

4. 旧橋撤去工

4. 1. 旧橋撤去工 数量総括表

工種		規格	単位	数量	摘要
撤去	防護柵延長		m	7.66	上流側・下流側
	防護柵鋼材質量	支柱, ビーム, ブラケット, 袖ビーム	kg	130	上流側・下流側
	主桁		m ³	2.81	参考重量, 7.03t
	地覆		m ³	0.22	参考重量, 0.55t
	舗装	コンクリート舗装 t=50mm	m ³	0.94	参考重量, 2.21t

4.2. 撤去鋼材質量

4.2.1. 防護柵撤去延長

$$L = 3.665 + 3.995 = 7.66 \text{ m}$$

4.2.2. 防護柵撤去鋼材質量

1) 支柱

種 別	寸 法・長さ			個数	WT/M	WT/1個	質量	材 質	Net	摘要
PIPE	100A	×	620	2	12.20	7.564	15			上流側
PIPE	100A	×	775	2	12.20	9.455	19			下流側
撤去支柱鋼材質量 ΣW=							34	kg		

2) ビーム C種 32.9kg/1枚

$$W = 32.900 \times 2 \text{ 枚} = 66 \text{ kg}$$

3) ブラケット 0.93kg/1個

$$W = 0.930 \times 4 \text{ 個} = 4 \text{ kg}$$

4) 袖ビーム L=500 6.56kg/1枚

$$W = 6.560 \times 4 \text{ 枚} = 26 \text{ kg}$$

$$\text{防護柵撤去鋼材質量合計 } \Sigma W = 130 \text{ kg}$$

4.2.3. 主桁撤去質量

撤去体積

$$V1 = 0.490 \times 0.210 \times 3.600 \times 11 = 4.07 \text{ m}^3$$

$$V2 = (0.240 + 0.290) \times 0.120 / 2 \times 3.600 \times 11 = 1.26 \text{ m}^3$$

$$V = V1 - V2 = 2.81 \text{ m}^3$$

参考重量 単位質量： 2.50 t/m³

$$W = 2.810 \times 2.50 \text{ t/m}^3 \quad \Sigma W = 7.03 \text{ t}$$

4.2.4. 地覆撤去質量

$$V = 0.150 \times 0.200 \times 3.600 \times 2 = 0.22 \text{ m}^3$$

参考重量 単位質量： 2.50 t/m³

$$W = 0.220 \times 2.50 \text{ t/m}^3 \quad \Sigma W = 0.55 \text{ t}$$

4.2.5. 舗装撤去質量

コンクリート舗装 t=50mm

$$V = 5.200 \times 0.050 \times 3.600 = 0.94 \text{ m}^3$$

参考重量 単位質量： 2.35 t/m³

$$W = 0.940 \times 2.35 \text{ t/m}^3 \quad \Sigma W = 2.21 \text{ t}$$

5. 構造物とりこわし（沓座隠し）

5.1. 構造物とりこわし（沓座隠し） 総括表

工種			単位	数量			摘要
				A1橋台	A2橋台	合 計	
撤 去	既設コンクリート体積		m ³	0.02	0.02	0.04	参考質量 0.08t
	コンクリートカッ ター延長	t=100mm	m	0.6	0.6	1.2	
	鉄筋切断工		本	8	8	16	

5.2. 構造物とりこわし（沓座隠し） 撤去工

5.2.1. 既設コンクリート撤去

A1橋台：2箇所

$$V = 0.250 \times 0.100 \times 0.305 \times 2 = 0.015 \text{ m}^3$$

参考質量

単位質量(鉄筋コンクリート)： 2.500 t/m³

$$W = 0.015 \times 2.500 = 0.04 \text{ t}$$

A2橋台：2箇所

$$V = 0.250 \times 0.100 \times 0.305 \times 2 = 0.015 \text{ m}^3$$

参考質量

単位質量(鉄筋コンクリート)： 2.500 t/m³

$$W = 0.015 \times 2.500 = 0.04 \text{ t}$$

5.2.2. コンクリートカッター

A1橋台：2箇所

$$L = 0.305 \times 2 = 0.610 \text{ m}$$

A2橋台：2箇所

$$L = 0.305 \times 2 = 0.610 \text{ m}$$

5.2.3. 鉄筋切断工

A1橋台：2箇所

$$N = 4 \times 2 = 8 \text{ 本}$$

A2橋台：2箇所

$$N = 4 \times 2 = 8 \text{ 本}$$

6. アスファルト舗装工

6.1. アスファルト舗装工 総括表

工種	規格	単位	数量	備考
舗装新設面積	再生密粒度アスファルト混合物 (13) (t=50mm)	m ²	18.7	

6.2. アスファルト舗装工 計算書

6.2.1. 舗装新設面積

再生密粒度アスファルト混合物(13) t=50mm

面積

$$A = 3.600 \times 5.200 = 18.720 \text{ m}^2$$

7. 本体工

7. 1. 本体工 総括表

工種	規格	単位	数 量	備考
プレストレストコンクリート板	L3600×B1100×t200	枚	5	1980kg/枚
アンカー鉄筋	φ 19、L=390	本	10	SS400
		kg	9	
帯状ゴム支承	t=10	m ²	1. 65	
アンカーキャップ	32A×170	本	10	充填材入り
モルタル	無収縮	m ³	0. 021	
シーリング材	ポリウレタン系	ℓ	0. 550	
コンクリート削孔	φ 100×230	孔	10	

7.2. 本体工 計算書

7.2.1. プレストレストコンクリート板

製品質量

$$W = \frac{3.600}{\text{標準}} \times \frac{1.100}{3} \times \frac{0.200}{\text{端部(地覆用)}} \times 2500 = 1980 \text{ kg}$$

$$= 5 \text{ 枚}$$

7.2.2. アンカー鉄筋

φ 19、L=390

$$N = 5 \times 2 = 10 \text{ 本}$$

$$W = 0.390 \times 10 \text{ 本} \times 2.23 \text{ kg/m} = 9 \text{ kg}$$

7.2.3. 帯状ゴム支承

t=10

$$A = 0.150 \times 5.500 \times 2 = 1.65 \text{ m}^2$$

7.2.4. アンカーキャップ

充填材入り 32A×170

$$N = 10 = 10 \text{ 本}$$

7.2.5. モルタル (無収縮)

$$V = \left(\frac{\pi}{4} \times 0.060^2 \times 0.200 - \frac{\pi}{4} \times 0.0427^2 \right. \\ \left. \times 0.170 \right) \times 10 + \frac{\pi}{4} \times 0.100^2 \\ \times 0.230 \times 10 - \frac{\pi}{4} \times 0.019^2 \times 0.23 \times 10 = 0.021 \text{ m}^3$$

7.2.6. シーリング材

	幅	深さ	長さ	ℓ/m3	
V=	0.005	×	0.010	×	5.500
			×	2	×
				1000	=
					0.55 ℓ

7.2.7. コンクリート削孔

φ 100×230

$$N = 5 \times 2 = 10 \text{ 孔}$$

8. 橋梁地覆補修工

8.1. 橋梁地覆補修工 総括表

工種	規格	単位	数 量			備考
			上流側	下流側	合 計	
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	0.54	0.54	1.08	
型枠		m^2	3.72	3.72	7.44	
鉄筋	SD345	kg	34.8	34.8	69.6	

8. 2. 橋梁地覆補修工 計算書

8. 2. 1. 上流側

1) コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$V = (0.150 \times 0.250 + 0.250 \times 0.450) \times 3.600 = 0.54 \text{ m}^3$$

2) 型枠

$$A = (0.250 + 0.450 + 0.250) \times 3.600 + (0.150 \times 0.250 + 0.250 \times 0.450) \times 2 = 3.72 \text{ m}^2$$

3) 鉄筋 (SD345)

$$\text{図面より} = 34.8 \text{ kg}$$

8. 2. 2. 下流側

1) コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$V = (0.150 \times 0.250 + 0.250 \times 0.450) \times 3.600 = 0.54 \text{ m}^3$$

2) 型枠

$$A = (0.250 + 0.450 + 0.250) \times 3.600 + (0.150 \times 0.250 + 0.250 \times 0.450) \times 2 = 3.72 \text{ m}^2$$

3) 鉄筋 (SD345)

$$\text{図面より} = 34.8 \text{ kg}$$

9. 防護柵設置工

9. 1. 防護柵設置工 総括表

工種	規格	単位	数 量			備考
			上流側	下流側	合 計	
鋼材質量		kg	89	89	178	
設置延長		m	4.0	4.0	8.0	
モルタル充填	ポリマーセメント モルタル	m ³	0.02	0.02	0.04	

9.2. 防護柵設置工 計算書

9.2.1 鋼材質量

1) ビーム C種

上流側 34.13kg/1枚

$$W = 34.130 \times 1 \text{ 枚} = 34 \text{ kg}$$

下流側 34.13kg/1枚

$$W = 34.130 \times 1 \text{ 枚} = 34 \text{ kg}$$

2) ブラケット

上流側 0.93kg/1個

$$W = 0.930 \times 5 \text{ 個} = 5 \text{ kg}$$

下流側 0.93kg/1個

$$W = 0.930 \times 5 \text{ 個} = 5 \text{ kg}$$

3) 袖ビーム L=500

上流側 6.56kg/1枚

$$W = 6.560 \times 2 \text{ 枚} = 13 \text{ kg}$$

下流側 6.56kg/1枚

$$W = 6.560 \times 2 \text{ 枚} = 13 \text{ kg}$$

4) 鋼材質量

種 別	寸 法 ・ 長 さ			個数	WT/M	WT/ 1 個	質量	材 質	Net	摘要
PIPE	100A	×	950	3	12.20	11.590	35			上流側
BT	M20	×	145	2		0.511	1	SS400		上流側
BT	M16	×	35	8		0.131	1	SS400		上流側
PIPE	100A	×	950	3	12.20	11.590	35			下流側
BT	M20	×	145	2		0.511	1	SS400		下流側
BT	M16	×	35	8		0.131	1	SS400		下流側
鋼材質量 ΣW=							74	kg		

上流側 防護柵質量総合計 ΣW= 89 kg

下流側 防護柵質量総合計 ΣW= 89 kg

9.2.2 設置延長

上流側

$$L = 4.000 \quad = \quad 4.000 \quad \text{m}$$

下流側

$$L = 4.000 \quad = \quad 4.000 \quad \text{m}$$

9.2.3 モルタル充填

ポリマーセメントモルタル

上流側

$$V1 = \pi/4 \times 0.220^2 \times 0.250 \times 3 \text{箇所} = 0.029 \text{ m}^3$$

$$V2 = \pi/4 \times 0.1143^2 \times 0.250 \times 3 \text{箇所} = -0.008 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 0.021 \text{ m}^3$$

下流側

$$V1 = \pi/4 \times 0.220^2 \times 0.250 \times 3 \text{箇所} = 0.029 \text{ m}^3$$

$$V2 = \pi/4 \times 0.1143^2 \times 0.250 \times 3 \text{箇所} = -0.008 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 0.021 \text{ m}^3$$

10. 橋面防水工

10. 1. 橋面防水工 総括表

工種	規格	単位	数量	備考
防水層面積	塗膜系防水層(アスファルト加熱型)	m ²	18.7	
端部目地材	シルバーメッシュ同等品 (t=50mm)	m	7.2	
成形目地材	セロシールSSテープⅡ型 同等品 (t=5mm)	m	7.2	

10. 2. 橋面防水工 計算書

10. 2. 1. 防水層面積

塗膜系防水層(アスファルト加熱型)

面積

$$A = 3.600 \times 5.200 = 18.720 \text{ m}^2$$

10. 2. 2. 端部目地処理

シルバーメッシュ同等品

$$L = 3.600 \times 2 \text{箇所} = 7.200 \text{ m}$$

10. 2. 3. 成形目地材

セロシールSSテープⅡ型同等品 (t=5mm)

$$L = 3.600 \times 2 = 7.200 \text{ m}$$

11. 殻処分

11. 1. 殻処分 総括表

工種・細目	規格	規格	単位	数量
殻運搬（無筋コンクリート）	殻運搬		m ³	1.02
	廃材持込料	区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[無筋]	t	2.39
殻運搬（鉄筋コンクリート）	殻運搬		m ³	3.06
	廃材持込料	区分 越谷県土整備事務所 適用区分 Co廃材[鉄筋]	t	7.66
スクラップ処分	スクラップ	へビーH3	t	0.13
	現場発生品及び支給品運搬		t	0.13

11. 2. 殻処分質量

11. 2. 1. 主桁撤去質量

撤去体積

$$V1 = 0.490 \times 0.210 \times 3.600 \times 11 = 4.07 \text{ m}^3$$

$$V2 = (0.240 + 0.290) \times 0.120 / 2 \times 3.600 \times 11 = 1.26 \text{ m}^3$$

$$V = V1 - V2 = 2.81 \text{ m}^3$$

参考重量 単位質量： 2.50 t/m³

$$W = 2.810 \times 2.50 \text{ t/m}^3 \quad \Sigma W = 7.03 \text{ t}$$

11. 2. 2. 地覆撤去質量

$$V = 0.150 \times 0.200 \times 3.600 \times 2 = 0.22 \text{ m}^3$$

参考重量 単位質量： 2.50 t/m³

$$W = 0.220 \times 2.50 \text{ t/m}^3 \quad \Sigma W = 0.55 \text{ t}$$

11. 2. 3. 舗装撤去質量

コンクリート舗装 t=50mm

$$V = 5.200 \times 0.050 \times 3.600 = 0.94 \text{ m}^3$$

参考重量 単位質量： 2.35 t/m³

$$W = 0.940 \times 2.35 \text{ t/m}^3 \quad \Sigma W = 2.21 \text{ t}$$

11. 2. 4. 既設コンクリート撤去

A1橋台：2箇所

$$V = 0.250 \times 0.100 \times 0.305 \times 2 = 0.015 \text{ m}^3$$

参考質量

単位質量(鉄筋コンクリート)： 2.500 t/m³

$$W = 0.015 \times 2.500 = 0.04 \text{ t}$$

A2橋台：2箇所

$$V = 0.250 \times 0.100 \times 0.305 \times 2 = 0.015 \text{ m}^3$$

参考質量

単位質量(鉄筋コンクリート)： 2.500 t/m³

$$W = 0.015 \times 2.500 = 0.04 \text{ t}$$

11. 2. 5. 断面修復工コンクリート殻処理

無筋 (殻運搬含む)

単位質量： 2.35 t/m³

$$V = 0.075 \text{ m}^3$$

$$\text{参考重量 } W = 0.075 \times 2.35 \text{ t/m}^3 = 0.18 \text{ t}$$

11. 2. 6. 防護柵撤去延長

$$L = 4.700 \times 2 \text{ 箇所} = 9.40 \text{ m}$$

11. 2. 7. 防護柵撤去鋼材質量

1) 支柱

種 別	寸 法・長さ			個数	WT/M	WT/ 1 個	質量	材 質	Net	摘要
PIPE	100A	×	620	2	12.20	7.564	15			上流側
PIPE	100A	×	775	2	12.20	9.455	19			下流側
撤去支柱鋼材質量 ΣW=							34	kg		

2) ビーム C種 32.9kg/1枚

$$W = 32.900 \times 2 \text{ 枚} = 66 \text{ kg}$$

3) ブラケット 0.93kg/1個

$$W = 0.930 \times 4 \text{ 個} = 4 \text{ kg}$$

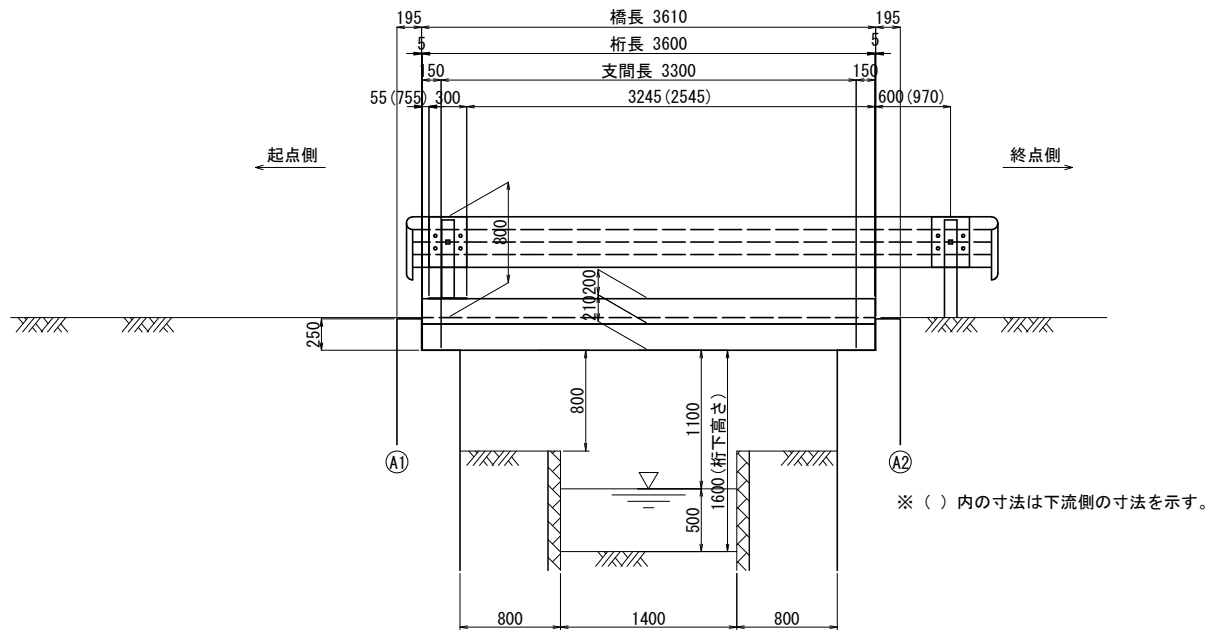
4) 袖ビーム L=500 6.56kg/1枚

$$W = 6.560 \times 4 \text{ 枚} = 26 \text{ kg}$$

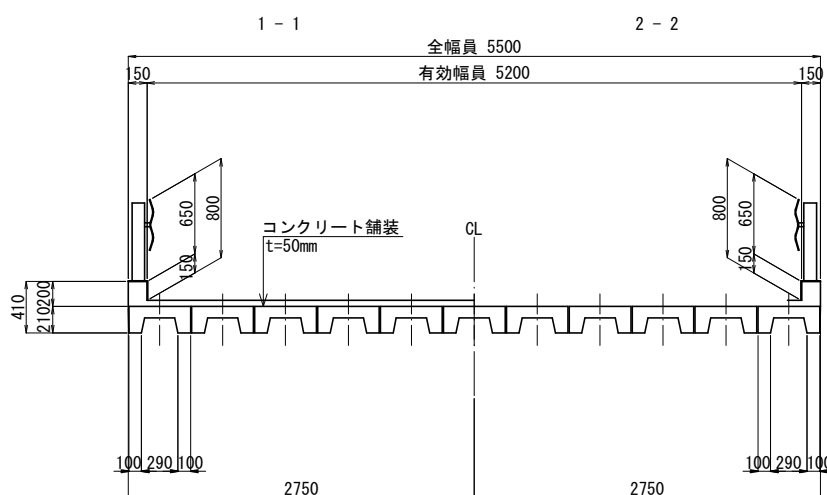
$$\text{防護柵撤去鋼材質量合計 } \Sigma W = 130 \text{ kg}$$

2189-1号橋 現況一般図 S=1:50

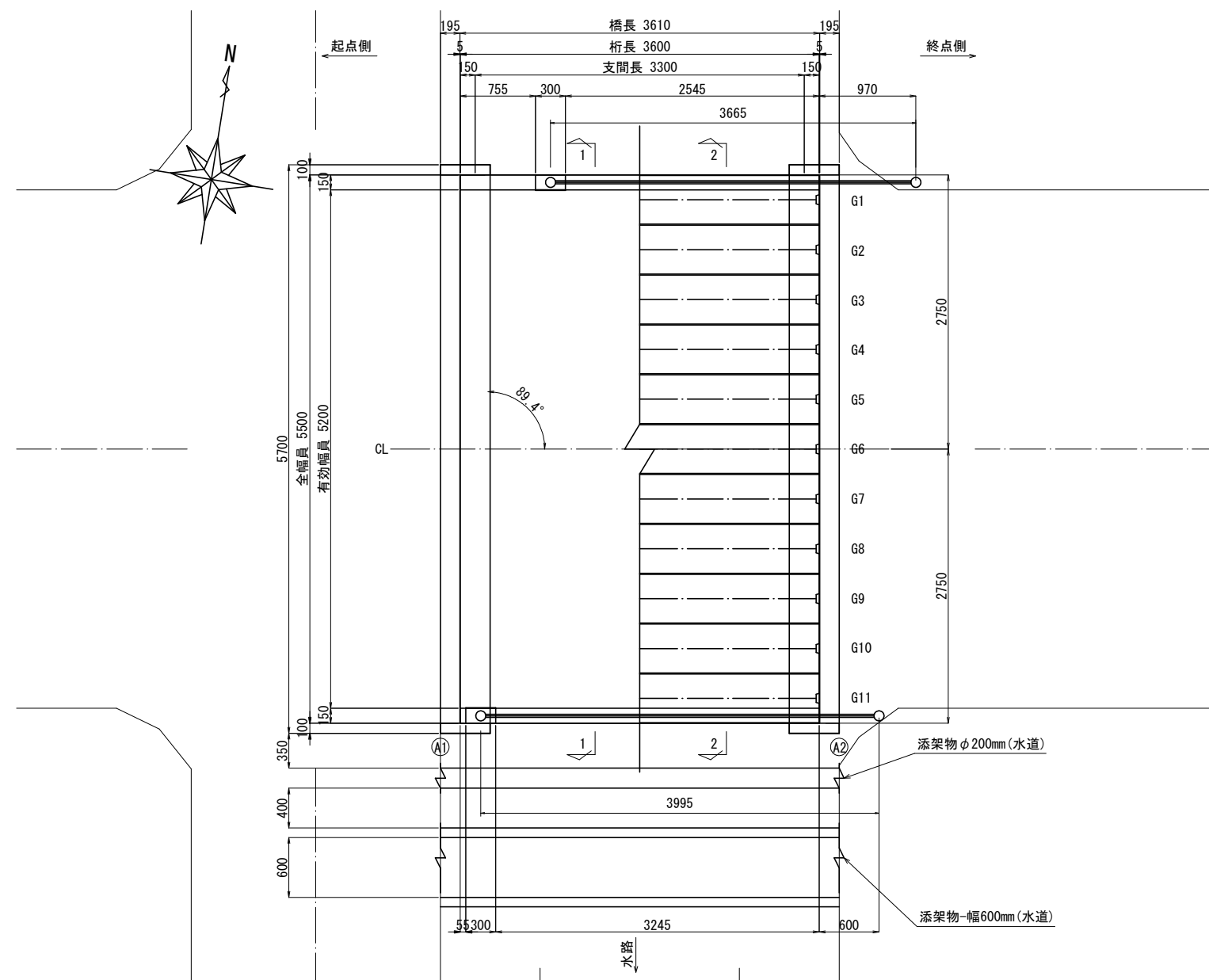
側面図 S=1:30



断面図 S=1:30

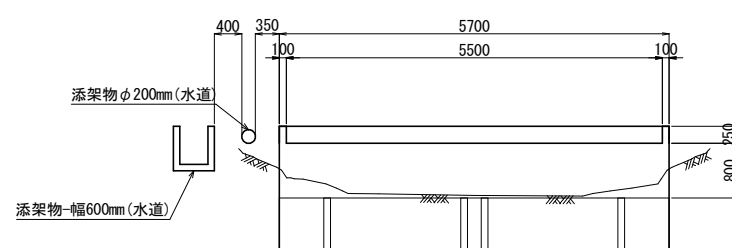


平面図 S=1:30

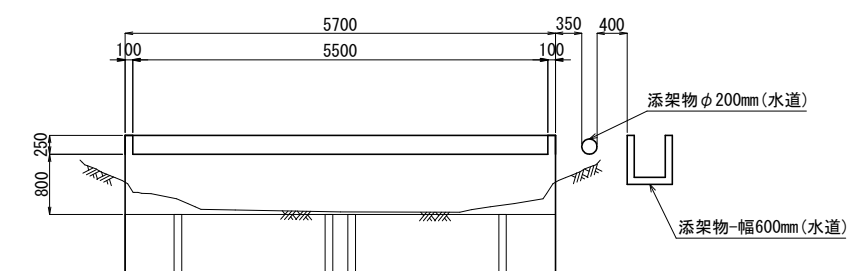


正面図

A1橋台



A2橋台



橋梁諸元

橋梁名	2189-1号橋
路線名	市道9-2189号線
橋長	3.610
全幅員	5.500
有効幅員	5.200
支間長	3.300(仮定)
斜角	90.00°
上部工形式	単純プレキャスト型RC床版
下部工形式	不明
基礎工形式	不明
適用示方書	不明
設計活荷重	T-14以下と推定
架設年次	1984年(昭和59年)推定
交差条件	3-4-0水路/春日部市河川課

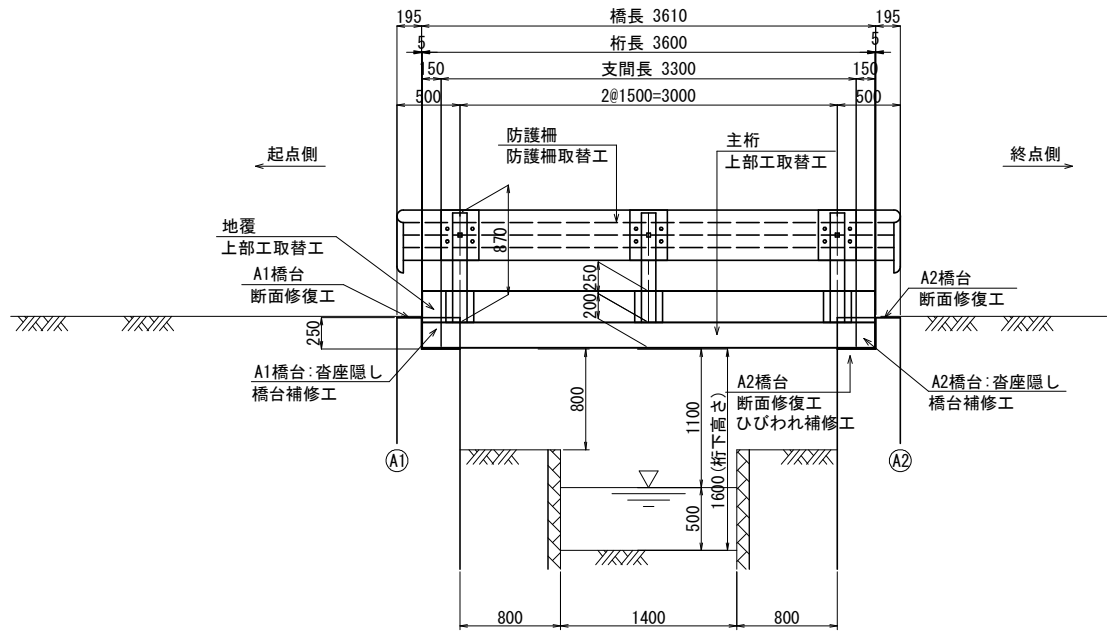
- 注) 1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。
2. 本図での方位はおおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。
3. 上部工はOTスラブと推定し作図した。

図面サイズ: A1
出力サイズ: A3

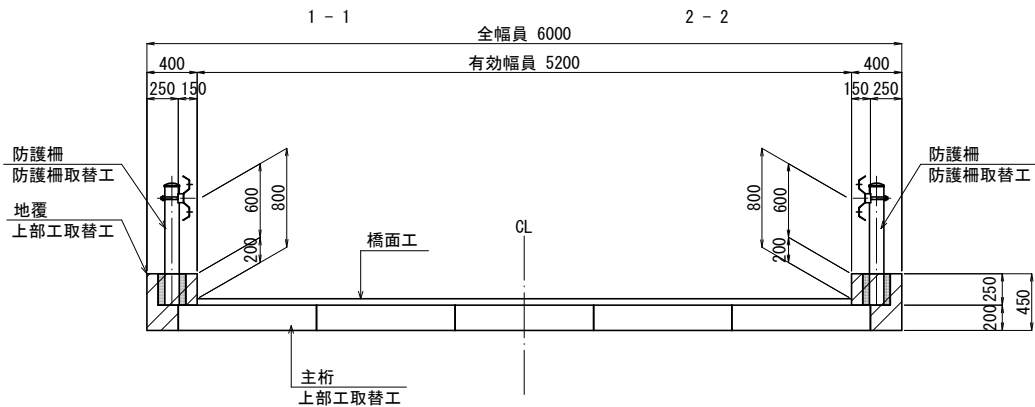
工事名	2189-1号橋補修工事
路線名	市道9-2189号線
工事箇所	春日部市上柳地内
図面名	2189-1号橋 現況一般図
縮尺	図示
図面番号	1 / 13
春日部市 建設部 道路建設課	

2189-1号橋 補修一般図 S=1:50

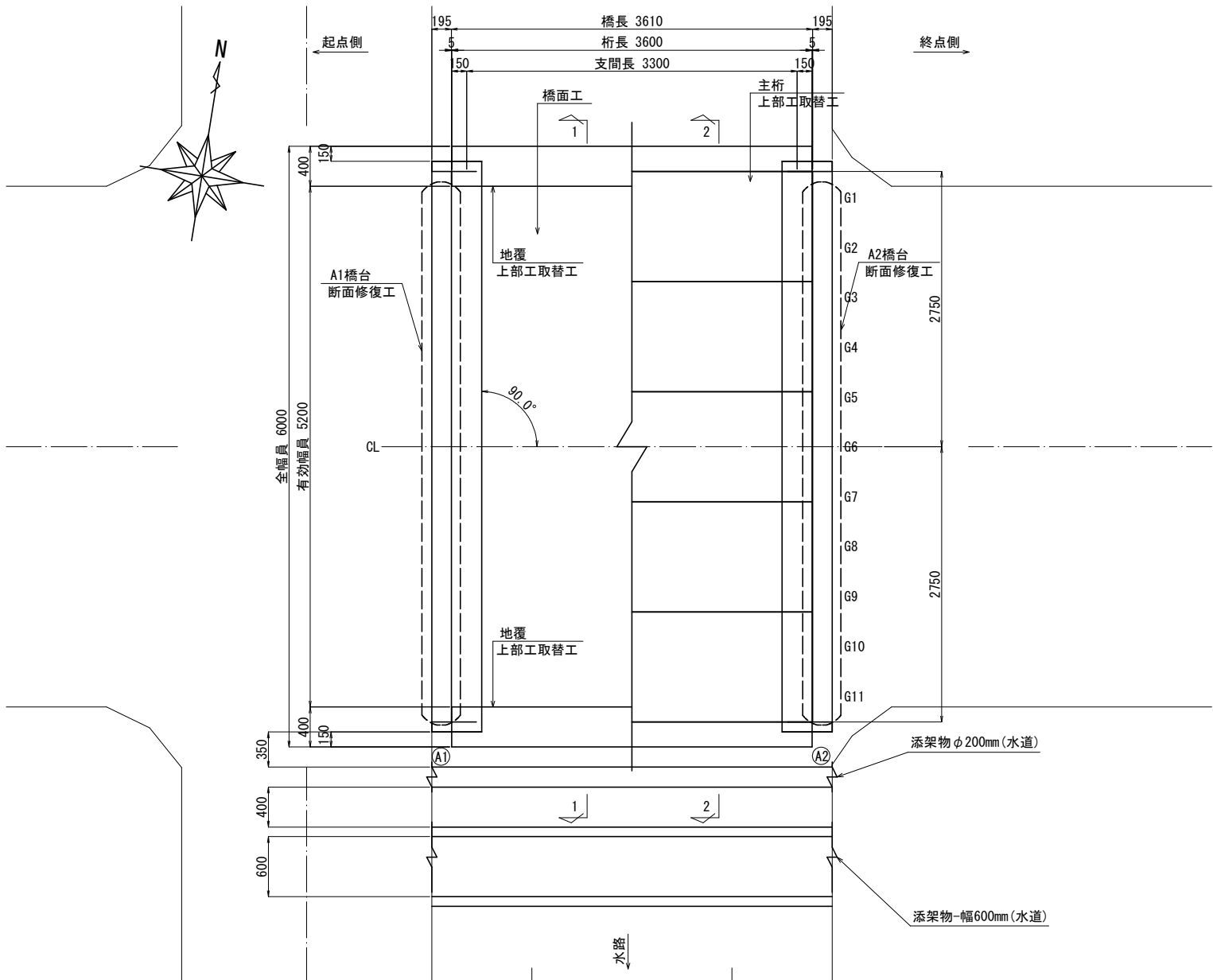
側面図 S=1:30



断面図 S=1:30

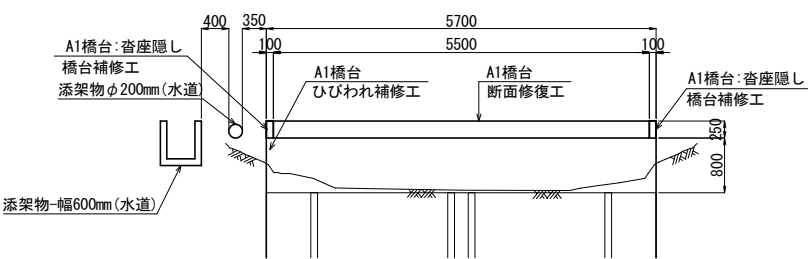


平面図 S=1:30

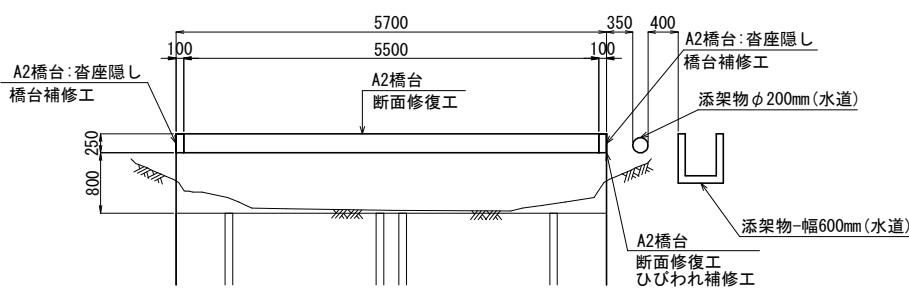


正面図

A1橋台



A2橋台



補修対策一覧

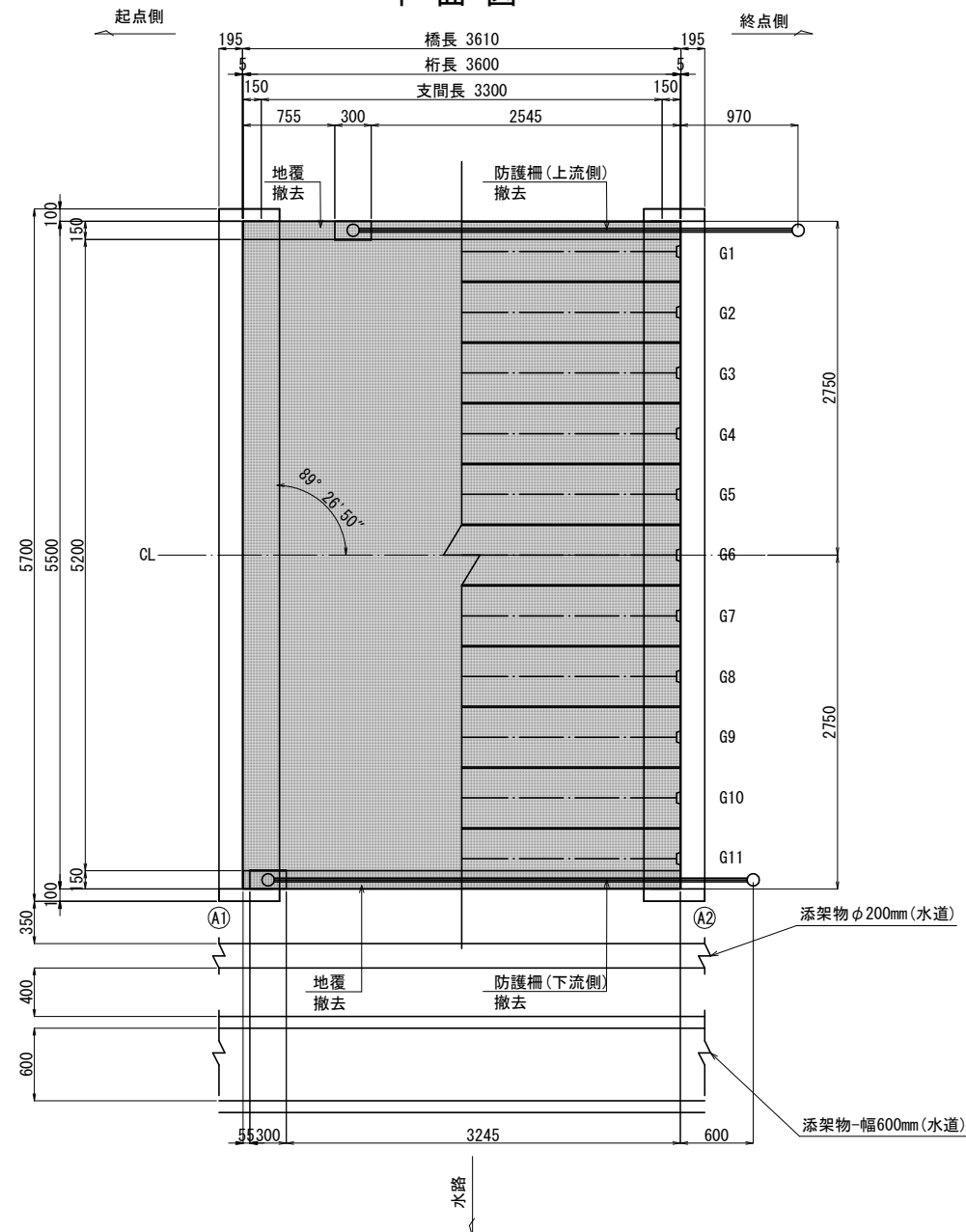
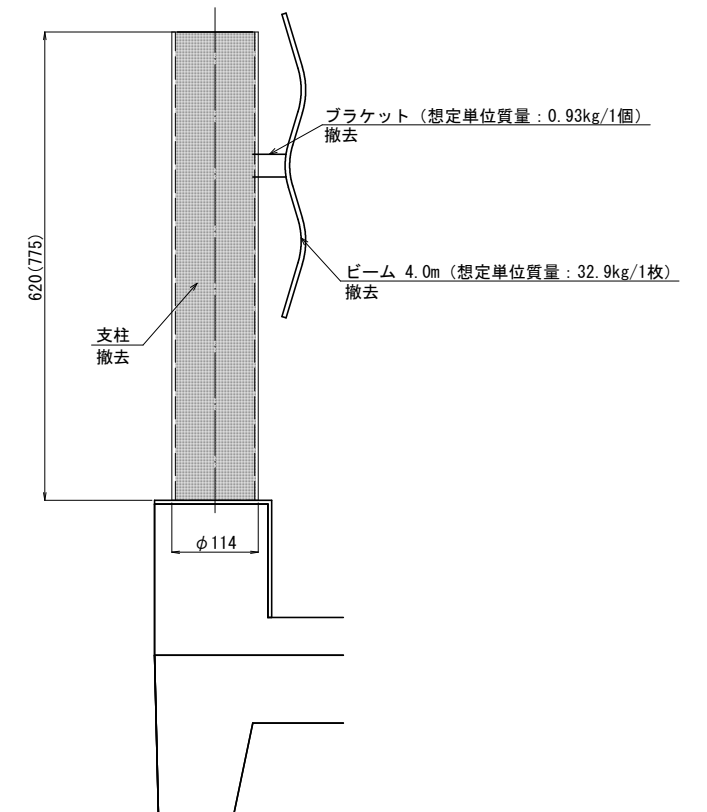
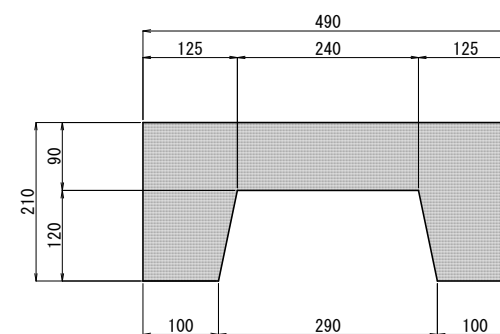
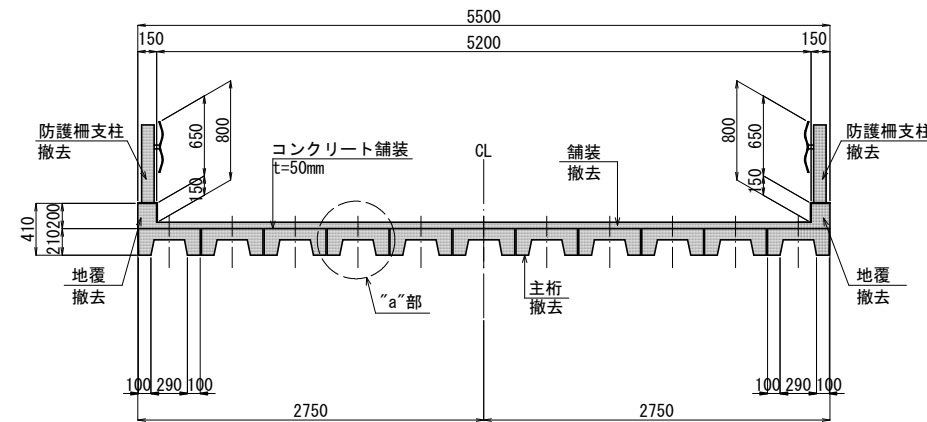
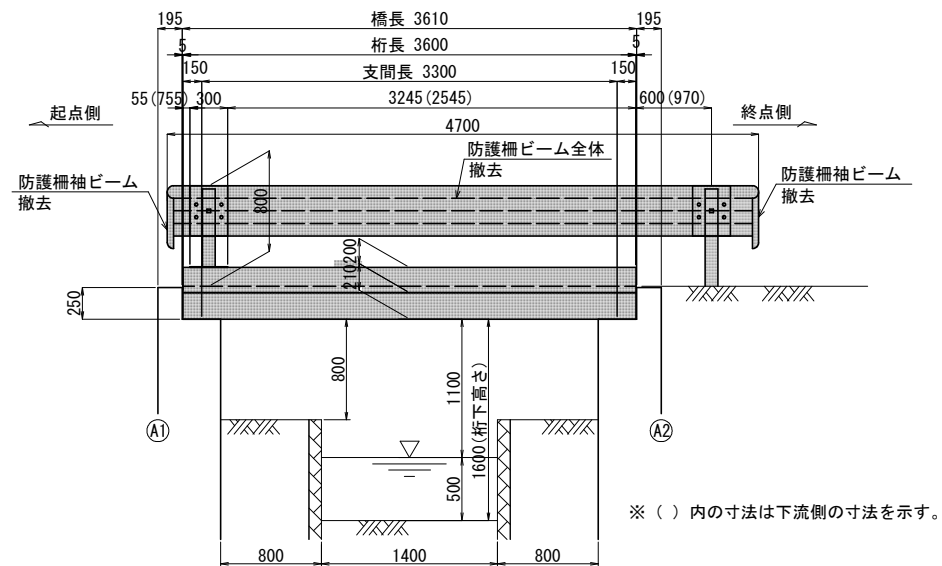
対 策 工		補 修 箇 所
上部工	上部工取替工	主桁、地覆
	橋面工	舗装新設、橋面防水
	防護柵取替工	上流側・下流側
下部工	ひびわれ補修工	A1橋台・A2橋台
	橋台補修工	A1橋台・A2橋台: 沓座隠し
	断面修復工	A1橋台、A2橋台

注) 1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものである。
作図にあたり測量は実施していない。
2. 本図での方位はおおよその向きを示すものであり、測量結果に基づくものではない。

図面サイズ: A1
出力サイズ: A3

工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 補修一般図		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

防護柵・地覆・舗装・主桁



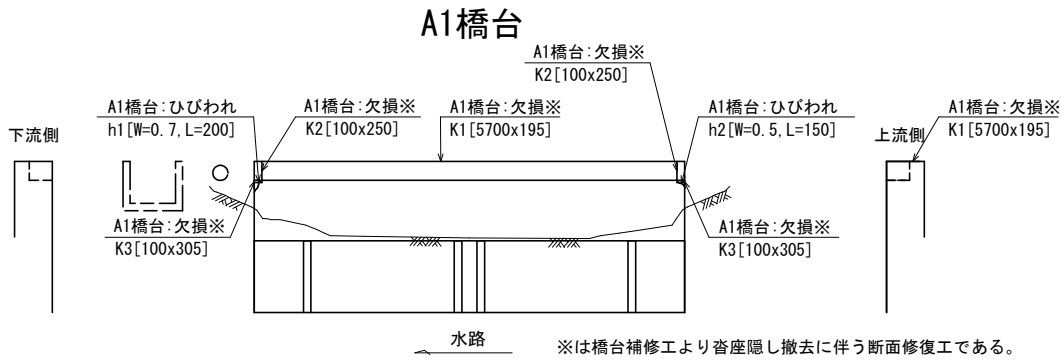
工種		規格	単位	数量	摘要
撤去	防護柵延長		m	7.66	上流側・下流側
	防護柵鋼材質量	支柱、ブーム、ブラケット、袖ブーム	kg	130	上流側・下流側
	主桁		m3	2.8	参考重量:6.63t
	地覆		m3	0.2	参考重量:0.52t
	舗装	コンクリート舗装 t=50mm	m3	0.9	参考重量:2.21t

- | | | | |
|-------|-----------------|------|--------|
| 工 事 名 | 2189-1号橋補修工事 | | |
| 路 線 名 | 市道9-2189号線 | | |
| 工事箇所 | 春日部市上柳地内 | | |
| 図 面 名 | 2189-1号橋 上部工撤去工 | | |
| 縮 尺 | 図示 | 図面番号 | 3 / 13 |

図面サイズ：A1
出力サイズ：A3

春日部市 建設部 道路建設課

2189-1号橋 下部工補修工 S=1:50



A1橋台
ひびわれ注入工数量表
(0.2mm以上～1.0mm未満)

部材	No.	幅 (mm)	本数	延長 (mm)	注入器具 (個)
A1橋台	h1	0.70	1	200	1
A1橋台	h2	0.50	1	150	1
合 計				350	2

A2橋台
ひびわれ注入工数量表
(0.2mm以上～1.0mm未満)

部材	No.	幅 (mm)	本数	延長 (mm)	注入器具 (個)
A2橋台	h3	0.20	1	200	1

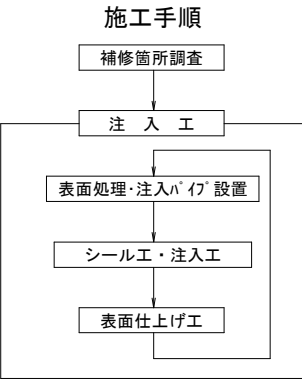
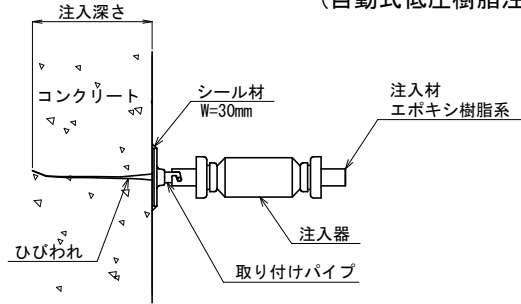
A1橋台
断面修復工B 数量表

部材	No.	補修範囲 (mm)	補修深さ (mm)	箇所	V (m3)
A1橋台	K1	5700 x 195	30	1	0.0334
A1橋台	K2	100 x 250	30	2	0.0015
A1橋台	K3	100 x 305	30	2	0.0018
合 計					0.0367

A2橋台
断面修復工B 数量表

部材	No.	補修範囲 (mm)	補修深さ (mm)	箇所	V (m3)
A2橋台	H1	150 x 200	35	1	0.0011
A2橋台	K4	5700 x 195	30	1	0.0334
A2橋台	K5	100 x 250	30	2	0.0015
A2橋台	K6	100 x 305	30	2	0.0018
合 計					0.0378

ひびわれ注入工詳細図 S=1:10
(自動式低圧樹脂注入工法)

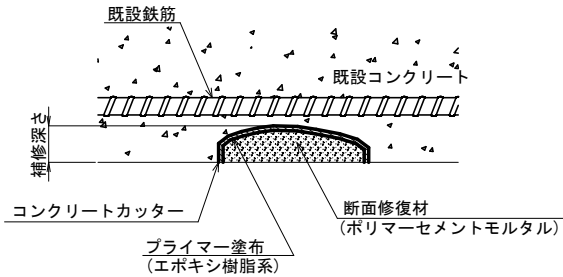


ひびわれ注入工 数量表 (1橋当たり)

工 法	名 称	単位	数 量	備 考
自動式低圧樹脂注入工法	施工延長	m	0.6	
	シーリング材	kg	0.1	エポキシ樹脂系, ロス率37%含む
	注入材	kg	0.2	エポキシ樹脂系, ロス率40%含む
	注入器具	本	3	0.3m当り1本

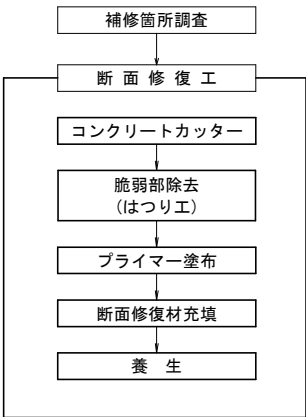
断面修復工B詳細図 S=1:10

剥離 (H) ・欠損 (K)
＜断面修復補修深さ = 30～305mm＞

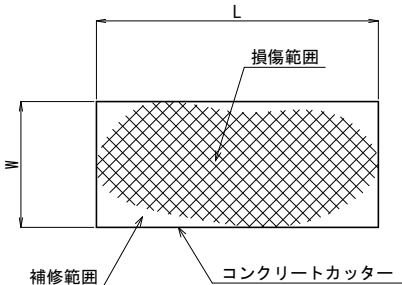


- ※ コンクリートのはつりは、損傷部を囲む長方形の範囲に対して深さ10mm程度コンクリートカッターにより切込みを入れる。
- ※ 橋台天端の欠損の補修深さは30mmとする。
- ※ A2橋台の剥離の補修深さは実測値より35mmとする。

施工手順



断面修復範囲図 S=1:10



断面修復工B 数量表 (鉄筋ケレン・防錆処理含まない) (1橋当たり)

名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
施工量		m3	0.075	
断面修復材	ポリマーセメントモルタル	m3	0.089	ロス率18%含む

損 傷 の 凡 例

損傷の種類	表 示
ひびわれ 0.2mm以上～1.0mm未満	h
剥離	H
欠損	K

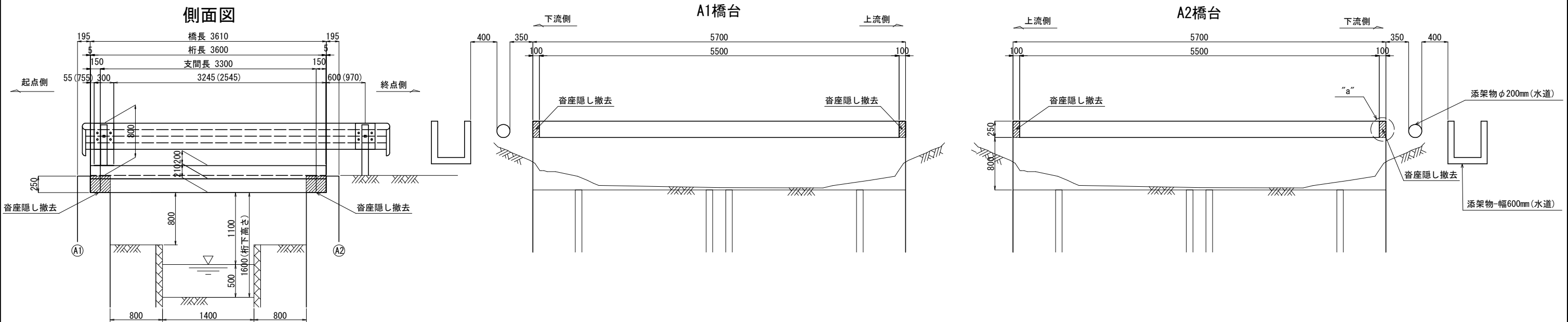
図面サイズ : A1
出カサイズ : A3

注記)

- 断面修復、ひびわれ補修の範囲は、「既往点検データ」「現地踏査」等に基づき決めているが、工事に際しては、劣化範囲の進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。
- 本図に示した箇所以外で同様の損傷が確認された場合や、うき、欠損部にて鉄筋露出が見られる際には、監督職員と協議の上同様の対策を実施すること。
- 脆弱部ははつり落とすこと。
- カッター工、はつり工の施工に際しては、既設鉄筋等を傷つけないよう注意すること。
- ひびわれ注入工の数量は想定深さで算出している。工事では、実際の使用量等で管理し、監督職員と協議の上、変更すること。
- 補修深さは現地確認の上、必要に応じて変更すること。

工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 下部工補修工		
縮 尺	図示	図面番号	4 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

2189-1号橋 橋台補修工 S=1:30



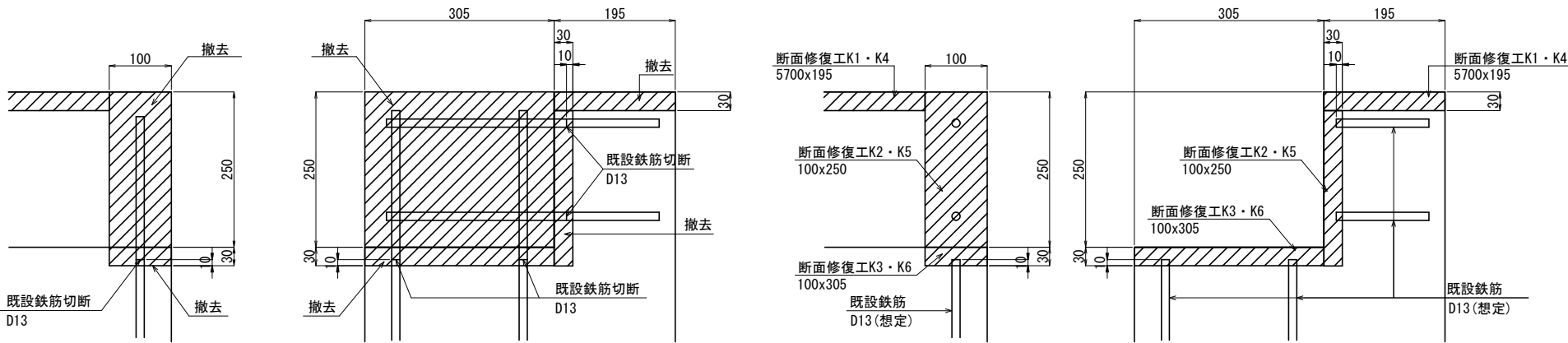
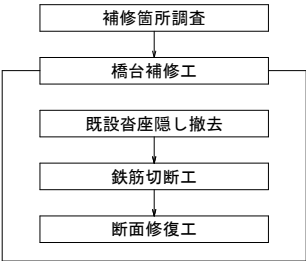
沓座隠し撤去詳細図 S=1:5

A1橋台・A2橋台:(全4箇所)

撤去

復旧

施工手順



※断面修復工は下部工補修工で計上する。

橋台補修工 数量表

(1橋当り)

細 別		単位	数 量			備 考
			上流側	下流側	合 計	
撤 去	既設コンクリート体積	m3	0.02	0.02	0.04	参考質量 0.08t
	コンクリートカッター延長 t=100mm	m	0.6	0.6	1.2	
	鉄筋切断工	本	8	8	16	

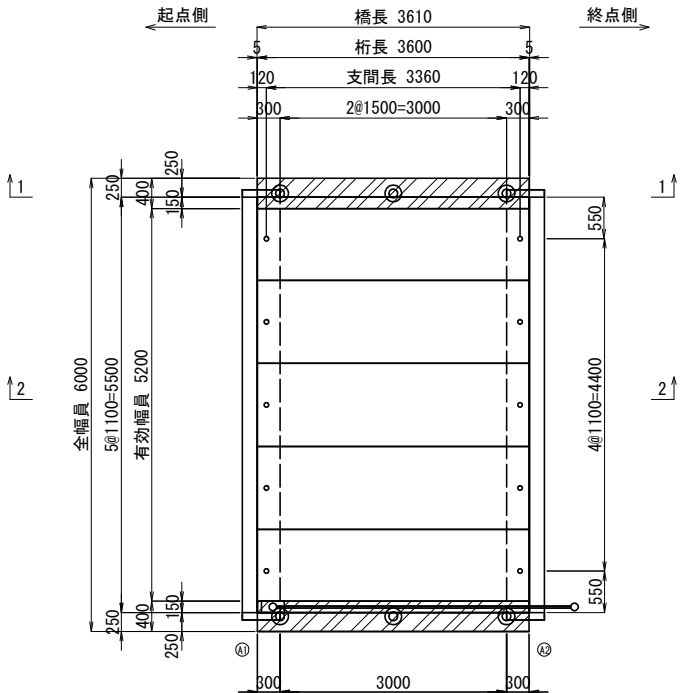
- 注記)
- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
 - 本図の断面修復工は「下部工補修工」を参照すること。

工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 橋台補修工		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

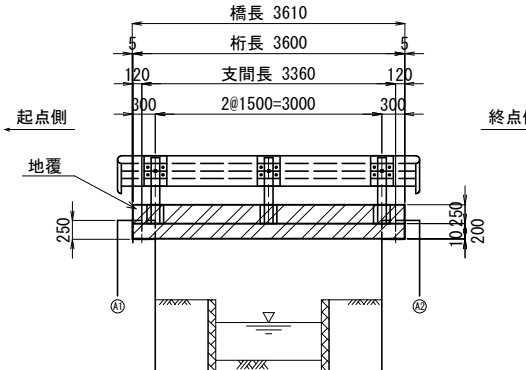
図面サイズ: A1
出カサイズ: A3

2189-1号橋 プレストレストコンクリート板割付図 S=1:50

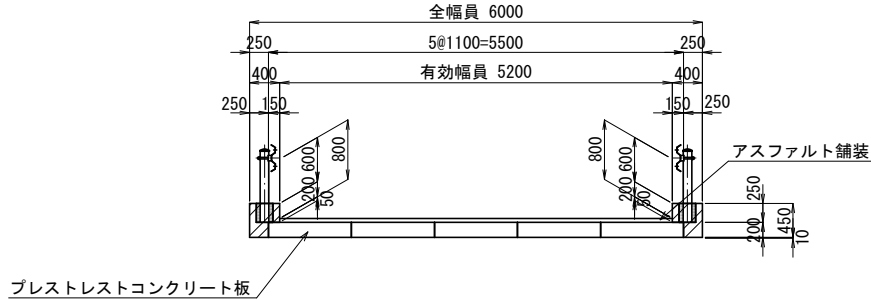
平面图



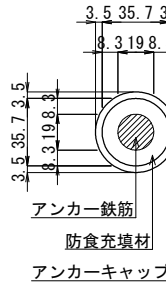
側面図
1-1断面



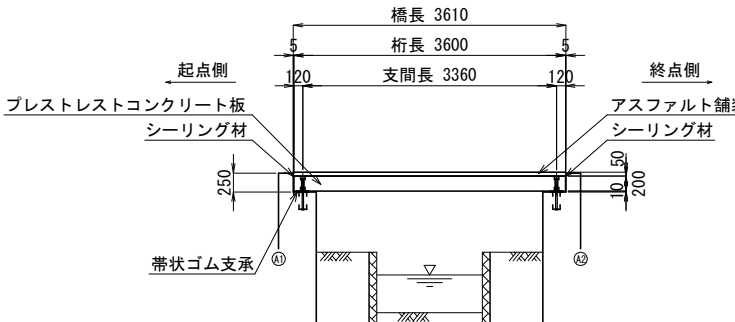
断面図



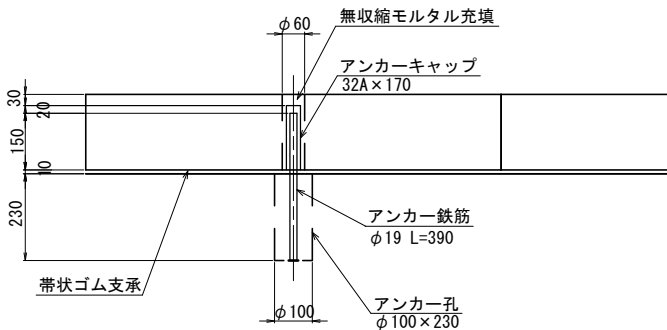
アンカーキャップ詳細図 S=1:2



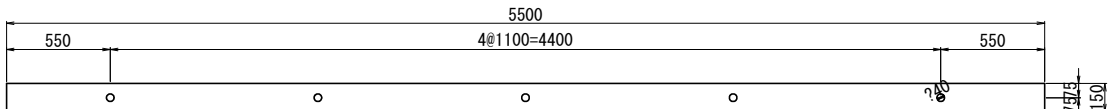
側面図
2-2断面



支承詳細図 S=1:20



带状ゴム支承平面図 S=1:20



材料表

名 称	規 格	単位	数 量	備 考
プレストレストコンクリート板	L3600×B1100×t200	枚	3	参考質量：1980kg/枚
	L3600×B1100×t200	枚	2	参考質量：1980kg/枚、地覆用差し筋
アンカー鉄筋	φ19、L=390	本	10	SS400
		kg	9	
帯状ゴム支承	t=10	㎡	1.65	L5500×B150
アンカーキャップ (防食充填材入り)	32A×170	本	10	
モルタル	無収縮	m ³	0.02	
シーリング材	ポリウレタン系	L	0.55	
コンクリート削孔	φ100×230	孔	10	

設計条件

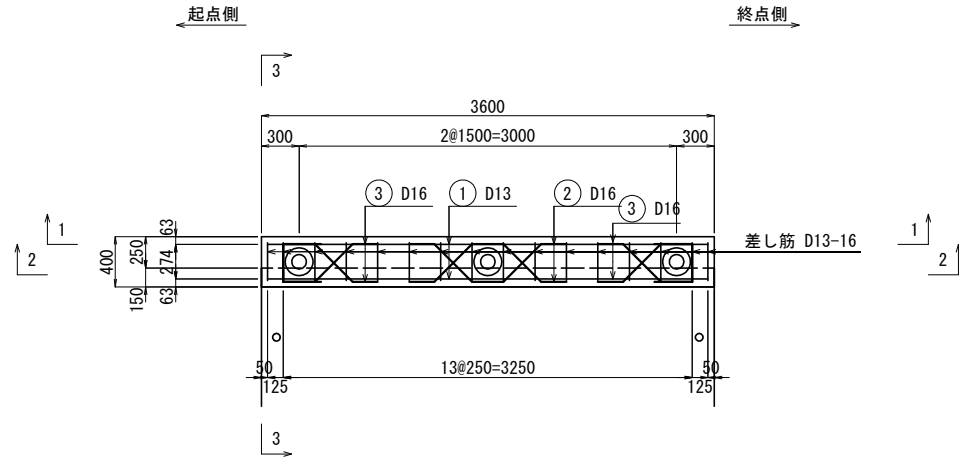
舗装厚	0.05 m
活荷重	T-14
単位体積重量	
舗装材料	23.0 kN/m ³
プレストレストコンクリート板	24.5 kN/m ³

工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 プレストレストコンクリート板割付図		
縮 尺	図示	図面番号	6 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

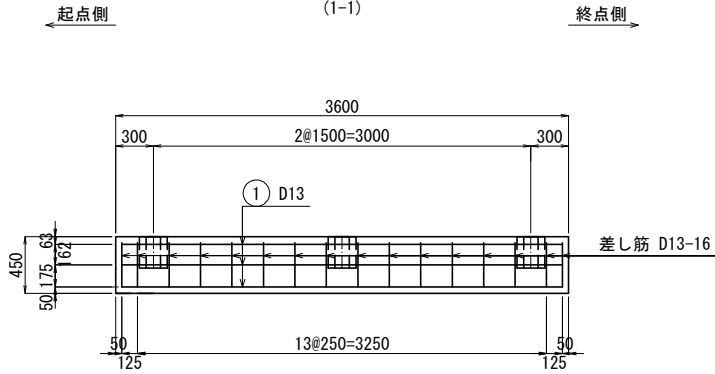
図面サイズ : A1
出力サイズ : A3

2189-1号橋 地覆配筋図(その1) S=1:30

平面図

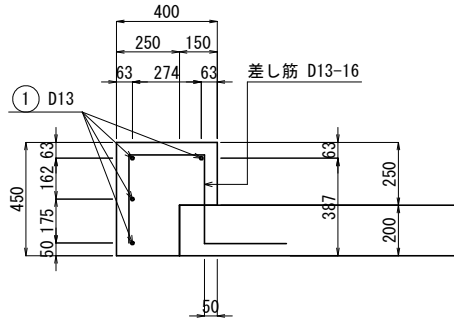


側面図



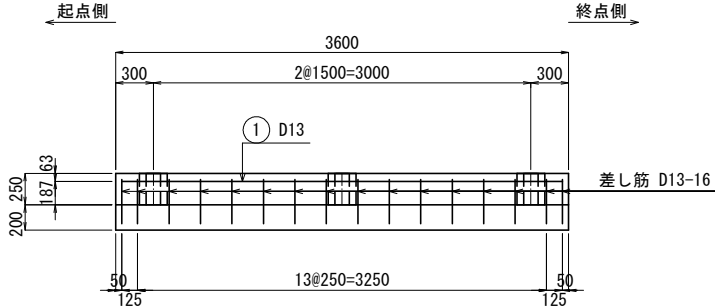
断面図

(3-3) S=1:15



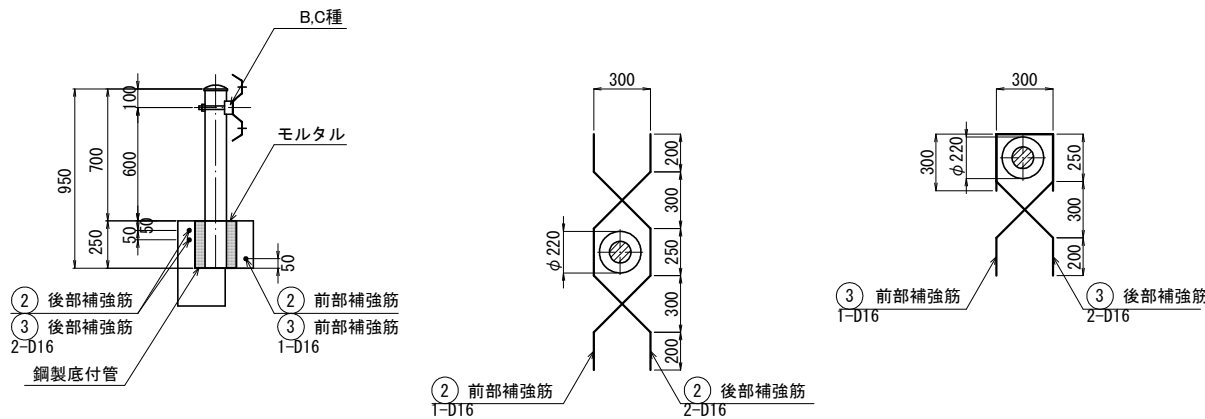
側面図

(2-2)

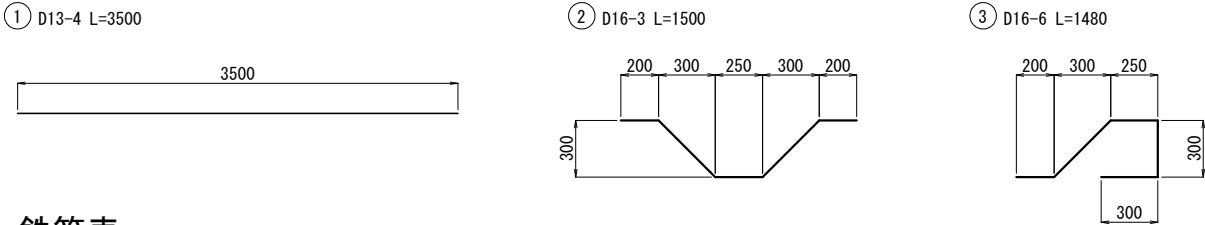


防護柵詳細図

S=1:20



鉄筋加工図



鉄筋表

番号	径	鉄筋長 (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	参考質量 (kg)	摘要
1	D13	3500	4	0.995	3.483	13.932	—
2	D16	1500	3	1.56	2.340	7.020	—
3	D16	1480	6	1.56	2.309	13.854	—
						D13	13.932 kg
						D16	20.874 kg
						合計	34.806 kg

材料表

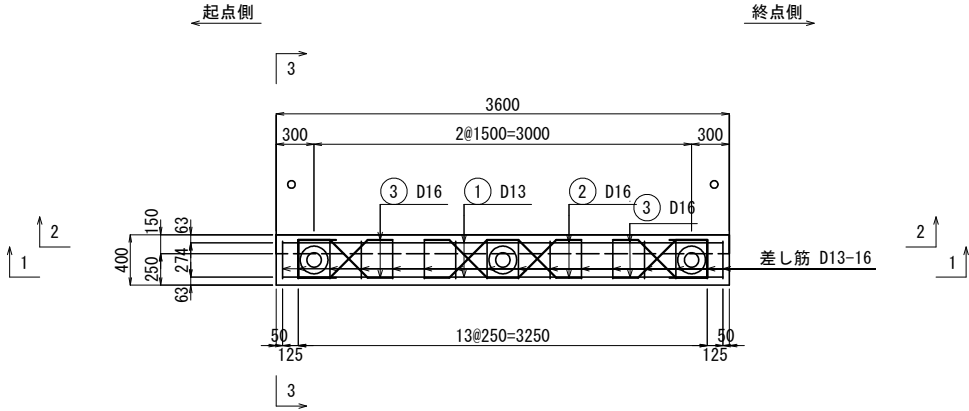
名称	規格	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$	m ³	0.54
型枠		m ²	3.54
鉄筋	SD345	kg	34.806

図面サイズ : A1
出力サイズ : A3

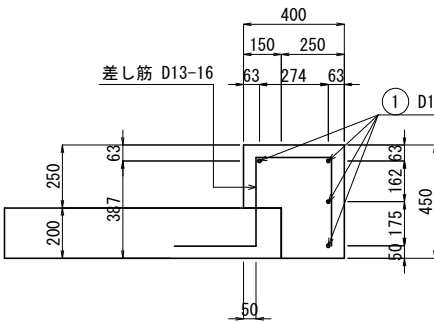
工事名	2189-1号橋補修工事		
路線名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図面名	2189-1号橋 地覆配筋図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	7 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

2189-1号橋 地覆配筋図(その2) S=1:30

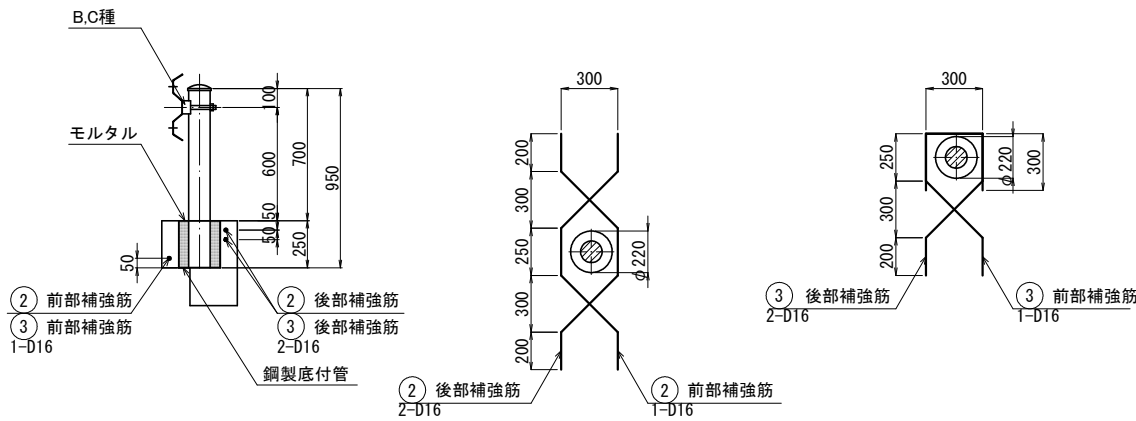
平面図



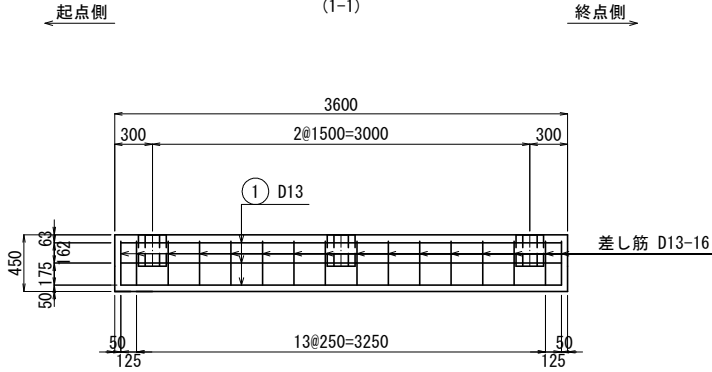
断面图 (3-3) S=1:15



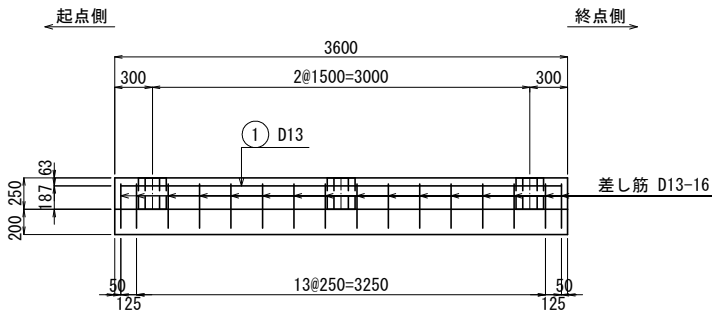
防護柵詳細図 S=1:20



剖面图

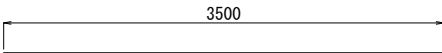


剖面图
(2-2)

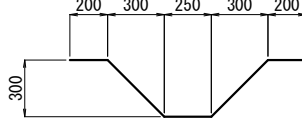


鉄筋加工区

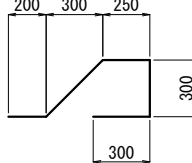
① D13-4 L=3500



② D16-3 L=1500



③ D16-6 L=1480



鉄筋表

番 号	径	鉄筋長 (mm)	本 数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	参考質量 (kg)	摘 要
1	D13	3500	4	0.995	3.483	13.932	——
2	D16	1500	3	1.56	2.340	7.020	
3	D16	1480	6	1.56	2.309	13.854	
						D13	13.932 kg
						D16	20.874 kg
合 計						34.806 kg	

材料表

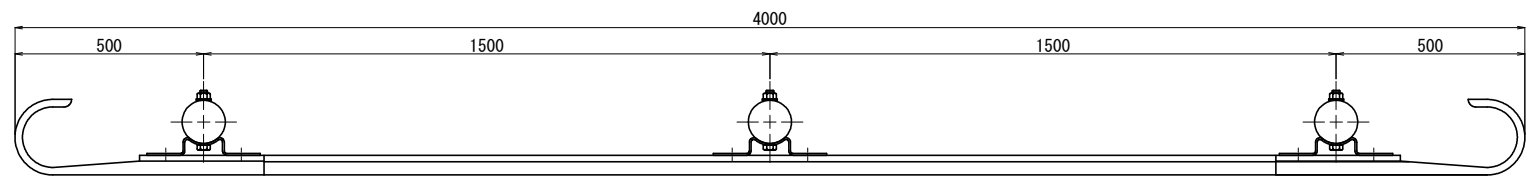
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m^3	0.54
型 枠		m^2	3.54
鉄 筋	SD345	kg	34.806

図面サイズ : A1
出力サイズ : A3

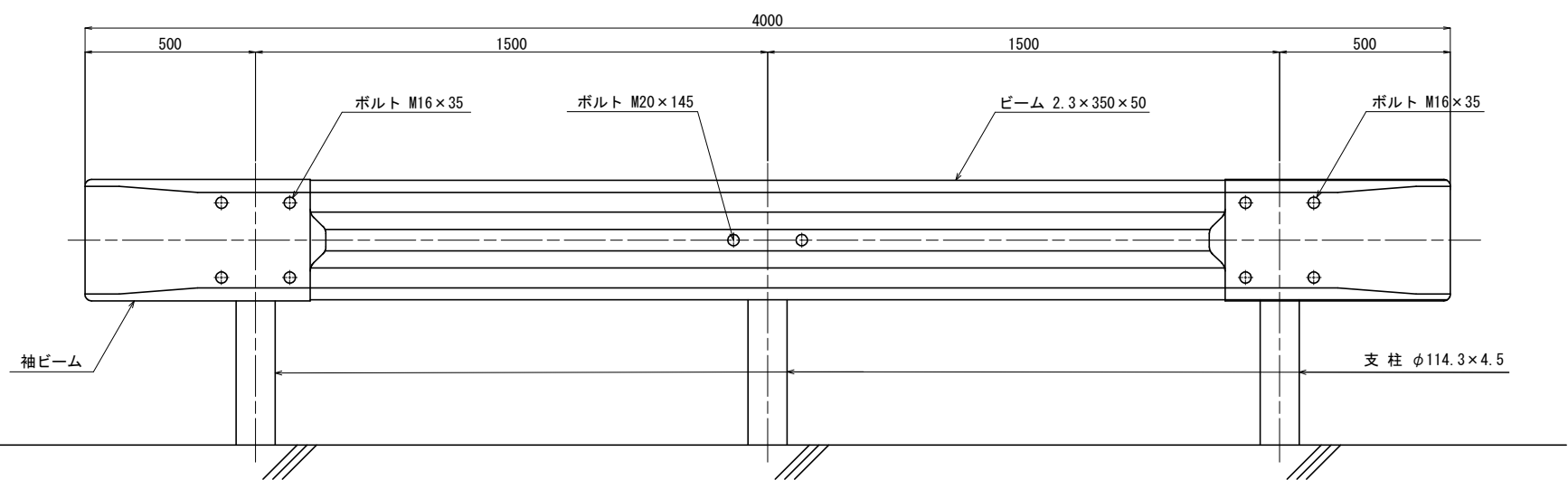
工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 地覆配筋図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	8 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

2189-1号橋 防護柵詳細図 S=1:10

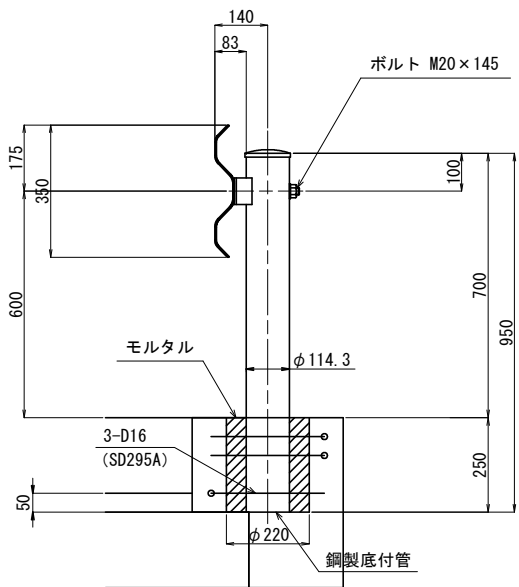
平面図



側面図



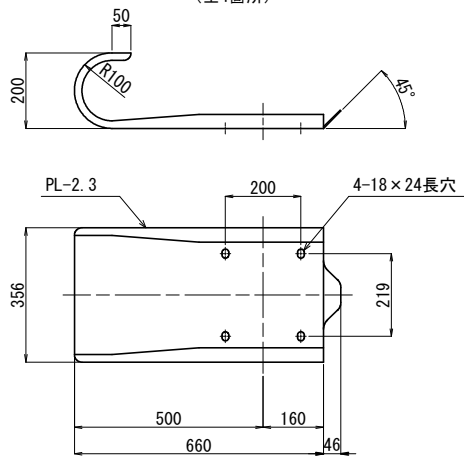
断面図



鋼材詳細図

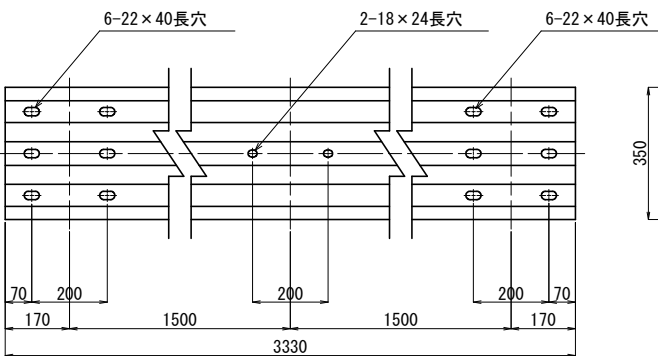
袖ビーム

(全4箇所)



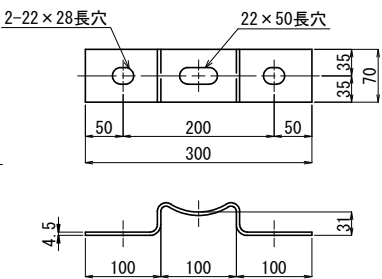
ビーム

(全2箇所)

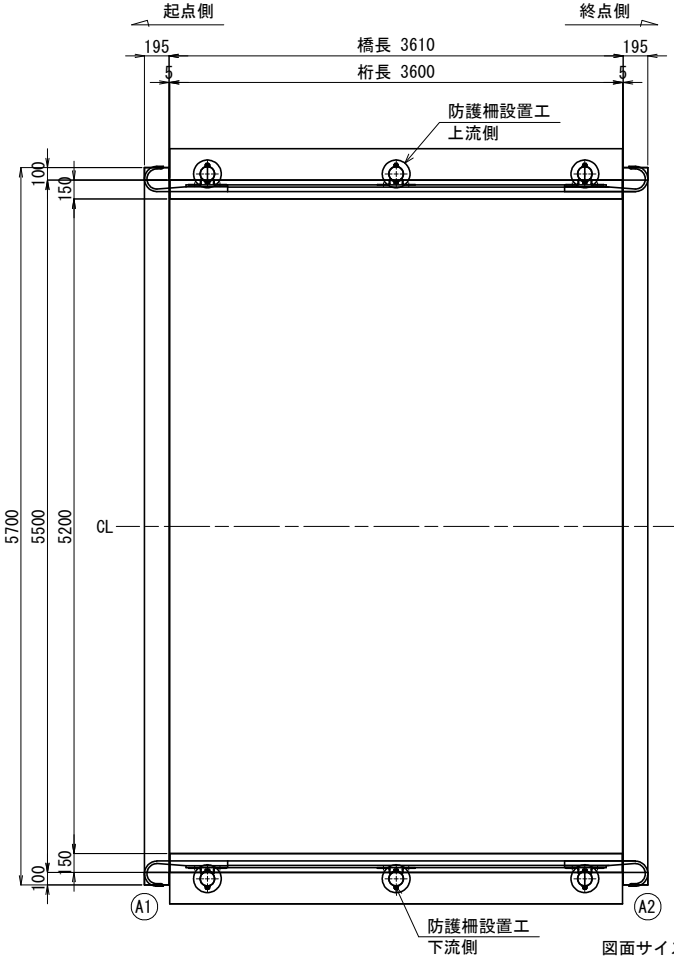


ブラケット S=1:5

(全10箇所)

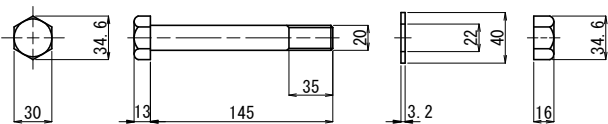


配置図 S=1:30

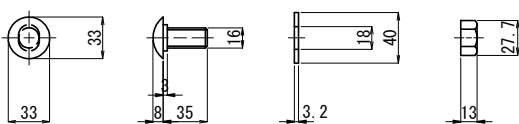


取付ボルト S=1:3

M20 x 145
(全4箇所)



M16 x 35
(全16箇所)



防護柵設置工 数量表

工 種	規 格	単位	数量			備 考
			上流側	下流側	合 計	
鋼材質量		kg	89	89	178	
設置延長		m	4.0	4.0	8.0	
モルタル充填	ポリマーセメントモルタル	m3	0.02	0.02	0.04	

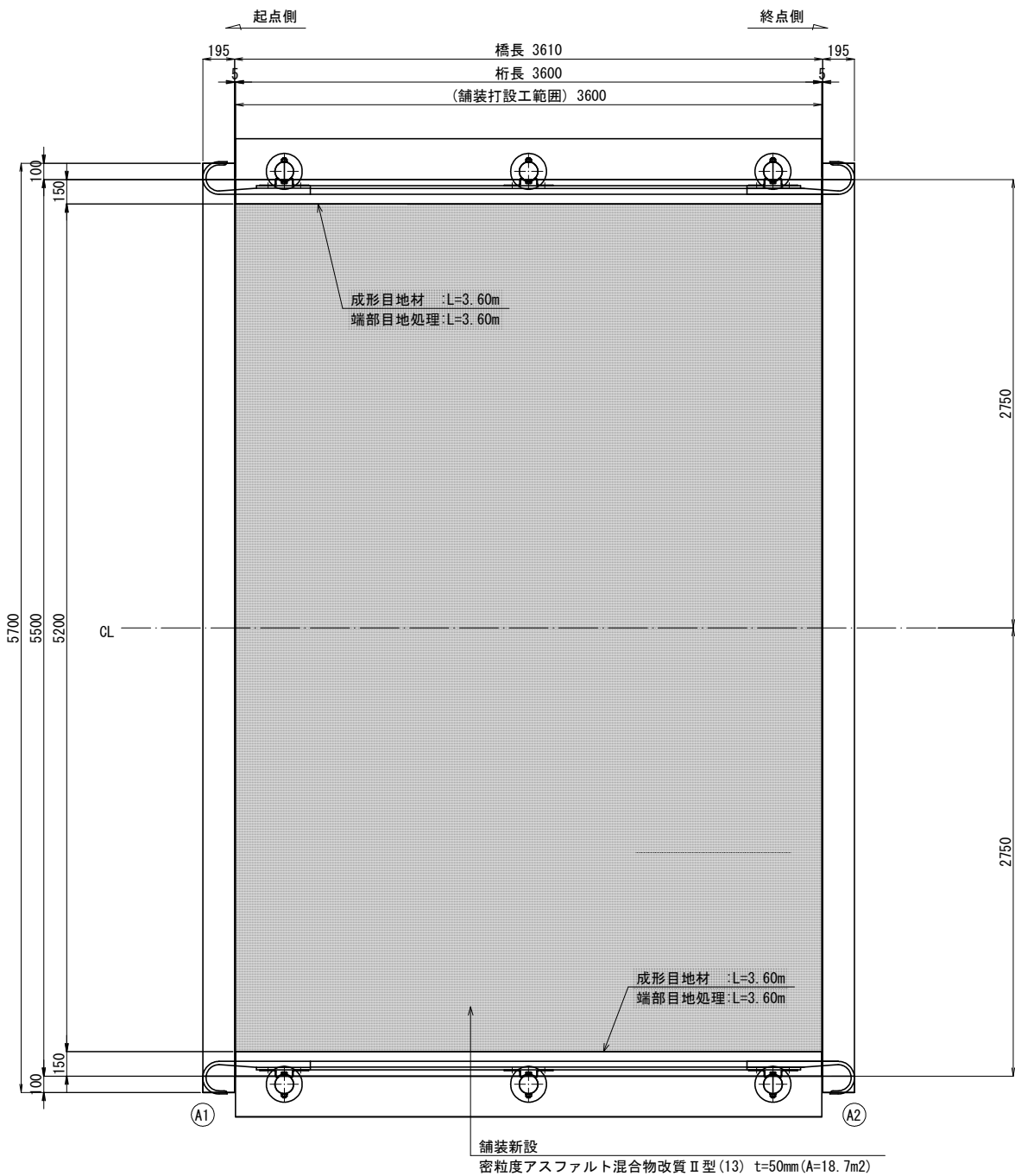
- 注記)
- 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。
 - 防護柵設置工は「地覆配筋図」と合わせて実施のこと。

工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 防護柵詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	9 / 13

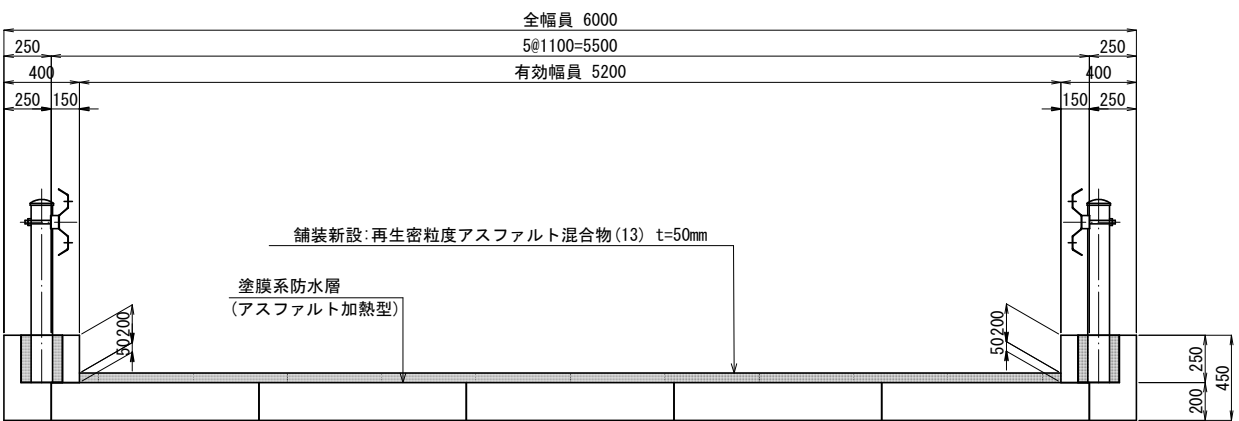
春日部市 建設部 道路建設課

2189-1号橋 橋面工 S=1:20

平面図



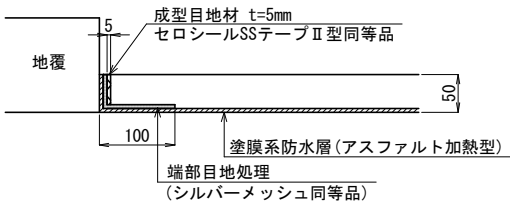
断面図



橋面工 数量表

(1式当り)				
工 種	規 格	単 位	数 量	備 考
舗装新設面積	t=50mm(再生密粒度アスファルト混合物(13))	m2	18.7	
防水層面積	塗膜系防水層(アスファルト加熱型)	m2	18.7	
端部目地処理	シルバーメッシュ同等品(t=50mm)	m	7.2	必要幅150mm
成形目地材	セロシールSSテープⅡ型同等品(t=5mm)	m	7.2	

橋面防水端部処理詳細図 S=1:5



注記)
1. 現場施工・製作にあたっては現地計測を行い、寸法の決定を行うこと。

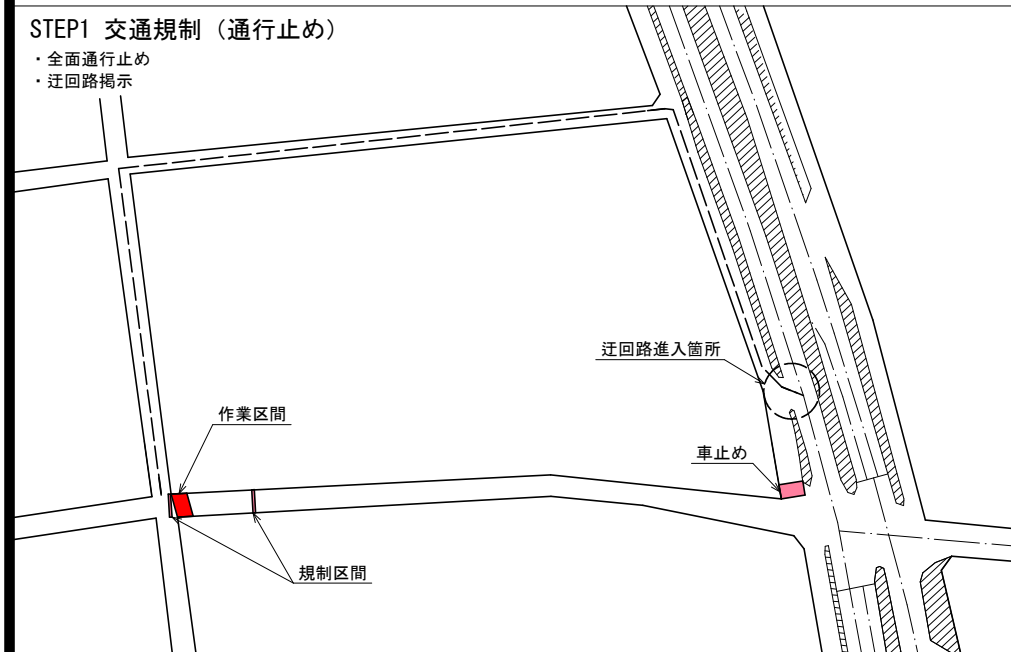
工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 橋面工		
縮 尺	図示	図面番号	10 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

図面サイズ : A1
出力サイズ : A3

2189-1号橋 施工ステップ図(参考図) S=1:30

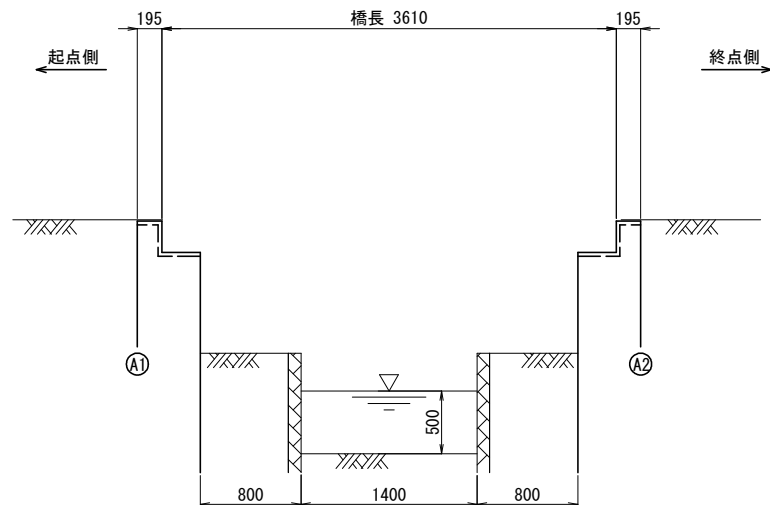
STEP1 交通規制（通行止め）

- ・全面通行止め
- ・迂回路揭示



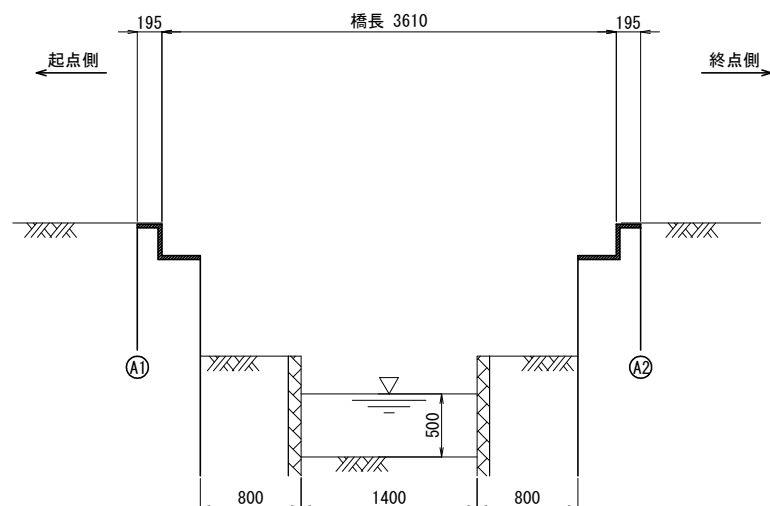
STEP2 旧橋撤去

- ・ガードレール、地覆、舗装、床版の撤去
- ・沓隠しの撤去および撤去跡整形
- ・胸壁天端の部分撤去および撤去跡整形



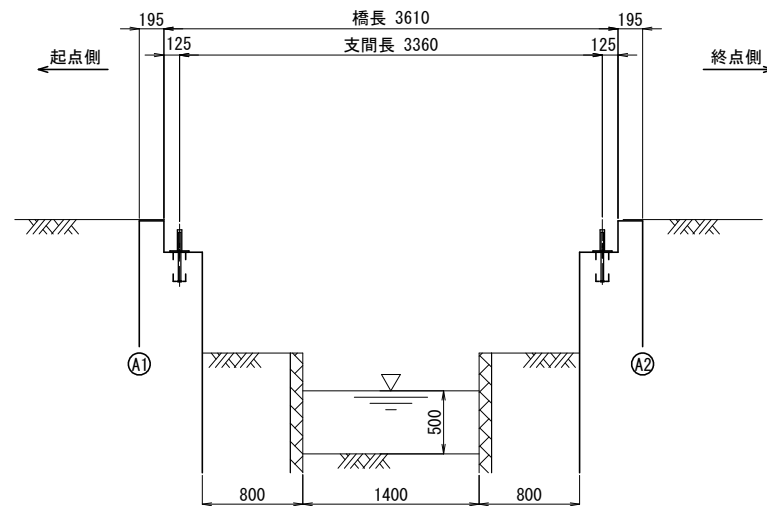
STEP3 断面修復工・ひびわれ補修工

- ・橋台に生じた変状の確認
- ・断面修復工・ひびわれ補修工で補修実施



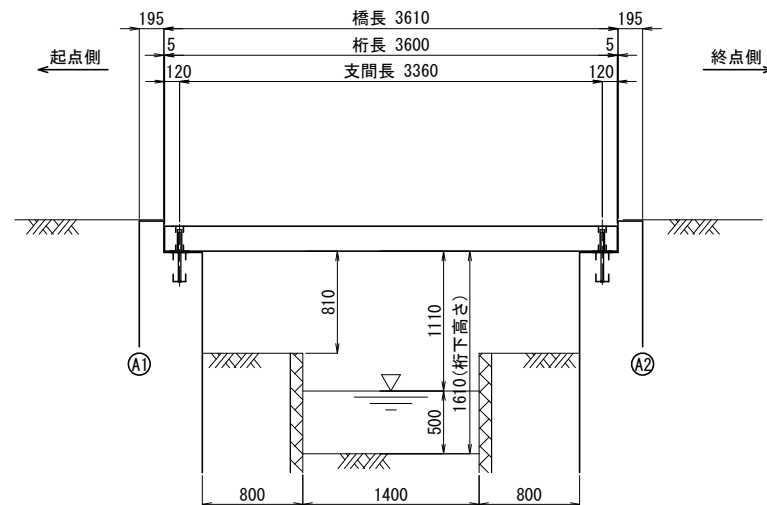
STEP4 アンカー設置

- ・既設アンカーがあれば撤去および撤去跡整形
- ・コンクリート削孔、アンカー設置、支承ゴム設置



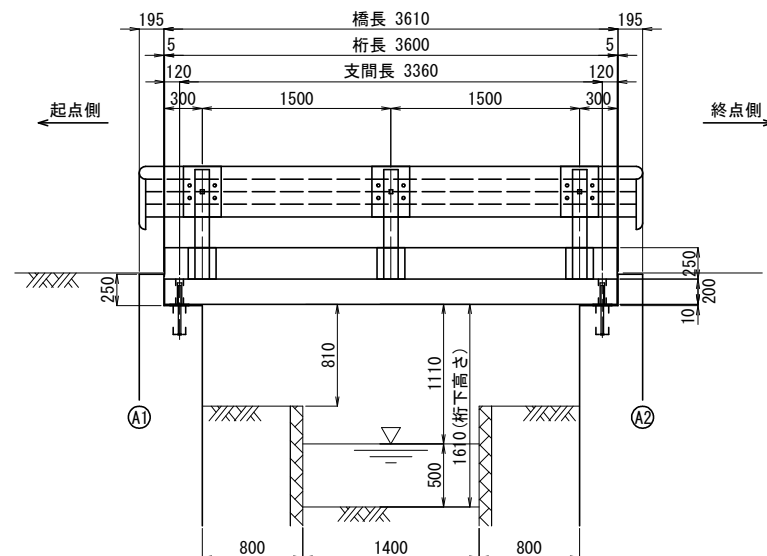
STEP5 床版据付

- ・床版据付



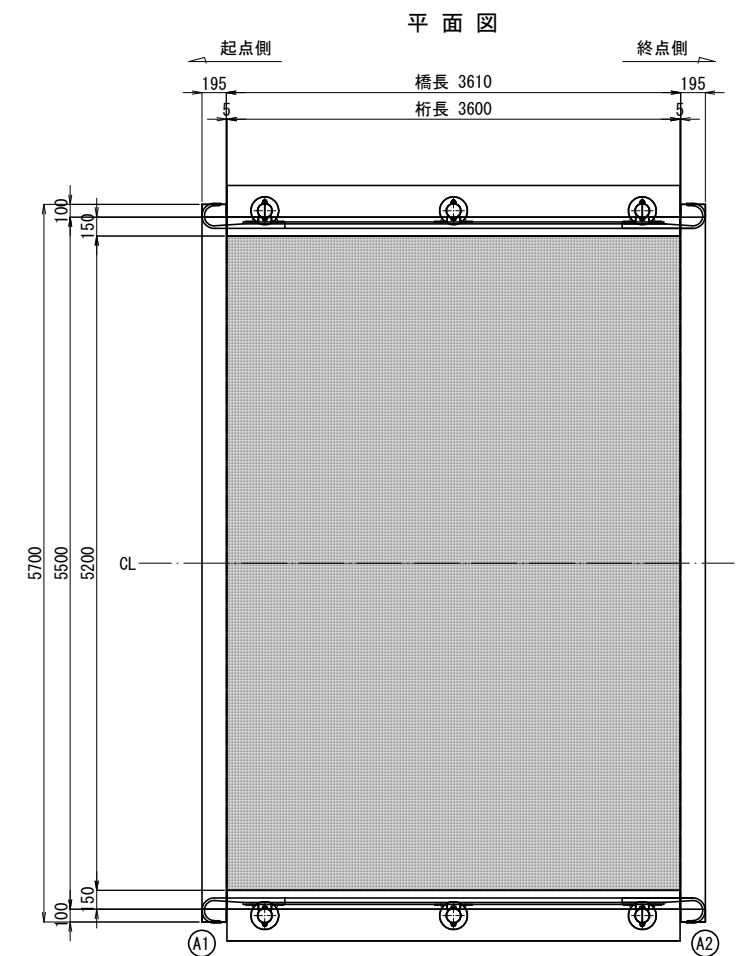
STEP6 地覆構築・ガードレール設置

- ・鉄筋工、型枠工、コンクリート工
- ・ガードレール設置



STEP7 橋面工

- ・橋面防水工
- ・アスファルト舗装工
- ・遊間部シール材打設



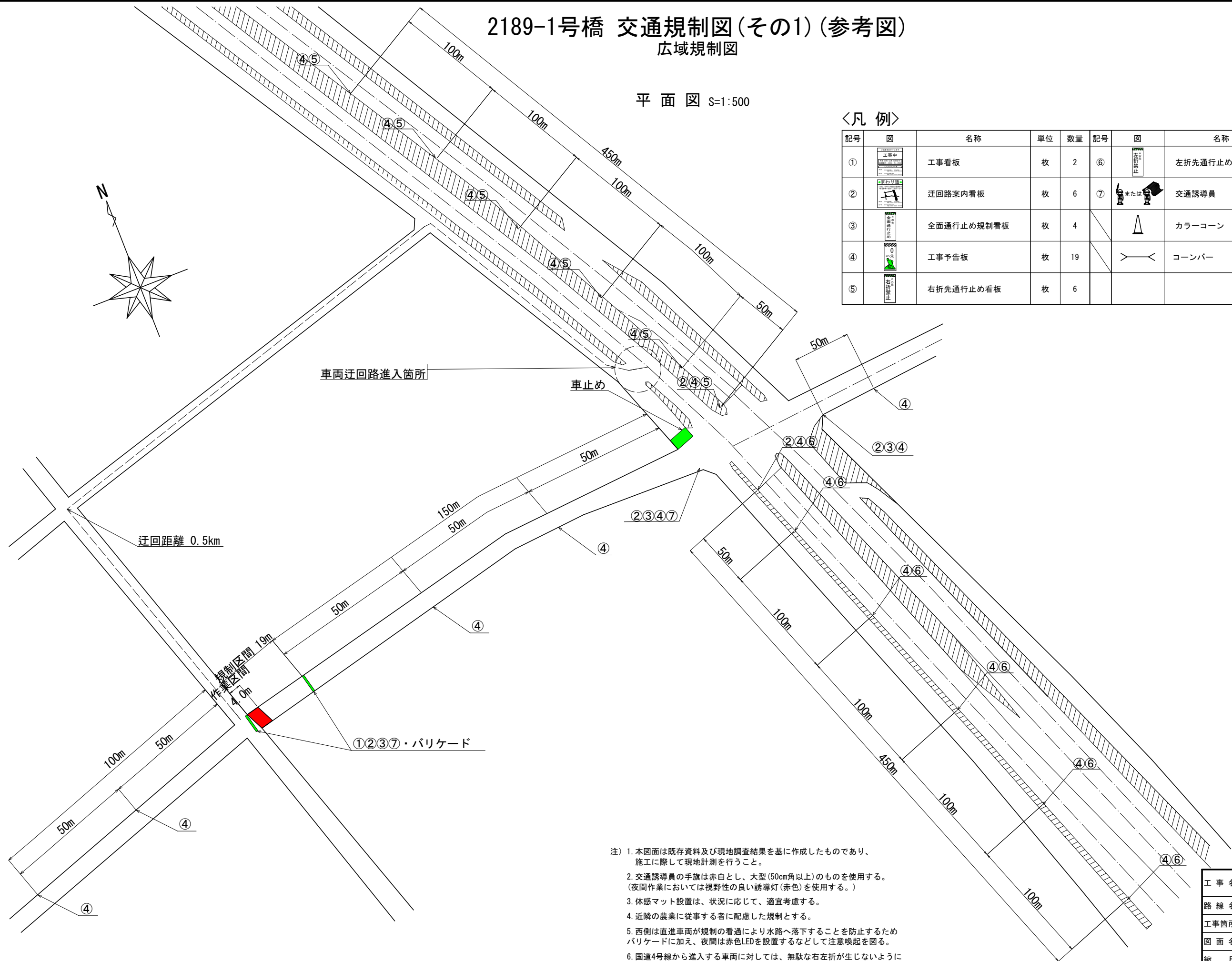
面サイズ : A1
力サイズ : A3

工 事 名	2 1 8 9 - 1 号橋補修工事		
路 線 名	市道 9 - 2 1 8 9 号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2 1 8 9 - 1 号橋 施工ステップ図(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	1 1 / 1 3
春日部市 建設部 道路建設課			

終日	交通規制時間 0:00～24:00
----	----------------------

〈凡 例〉

記号	図	名称	単位	数量	記号	図	名称	単位	数量
①		工事看板	枚	2	⑥		左折先通行止め看板	枚	6
②		迂回路案内看板	枚	6	⑦		交通誘導員	人	3
③		全面通行止め規制看板	枚	4			カラーコーン	個	6
④		工事予告板	枚	19			コーンバー	個	4
⑤		右折先通行止め看板	枚	6					



注) 1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものであり、
施工に際して現地計測を行うこと。

2. 交通誘導員の手旗は赤白とし、大型(50cm角以上)のものを使用する。
(夜間作業においては視野性の良い誘導灯(赤色)を使用する。)

3. 体感マット設置は、状況に応じて、適宜考慮する。

4. 近隣の農業に従事する者に配慮した規制とする。

5. 西側は直進車両が規制の看過により水路へ落下することを防止するため
バリケードに加え、夜間は赤色LEDを設置するなどして注意喚起を図る。

6. 国道4号線から進入する車両に対しては、無駄な右左折が生じないように
看板を設置し、配慮する。

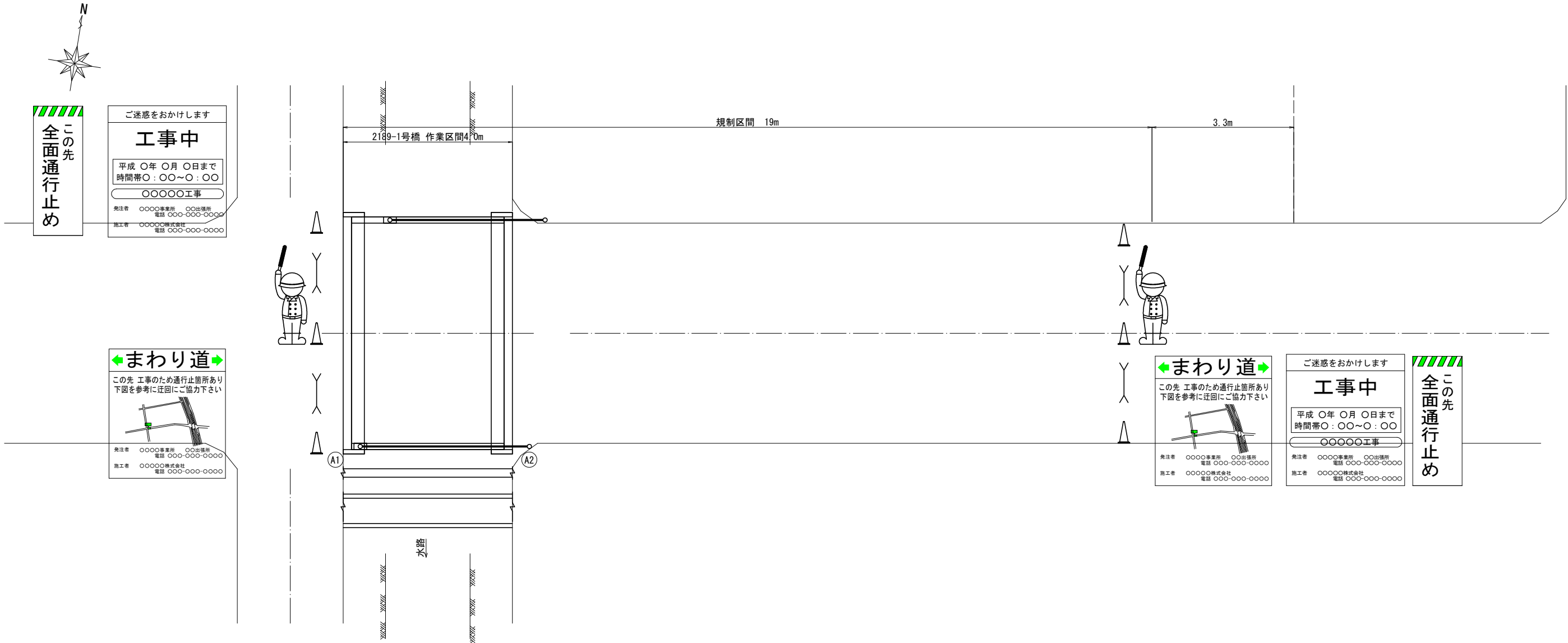
図面サイズ : A1
出力サイズ : A3

工 事 名	2 1 8 9 - 1 号橋補修工事		
路 線 名	市道 9 - 2 1 8 9 号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 交通規制図(その1)(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	1 2 / 1 3
春日部市 建設部 道路建設課			

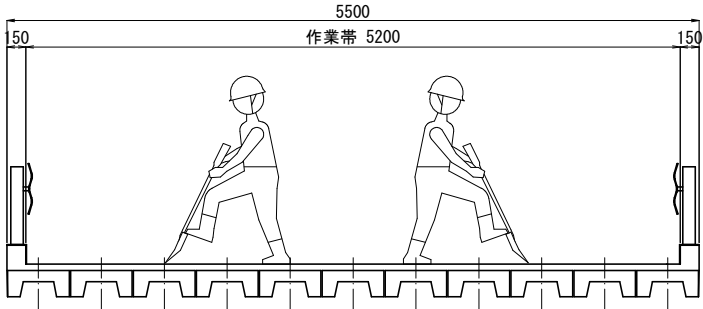
2189-1号橋 交通規制図(その2)(参考図)
橋面規制図

終日	交通規制時間 0:00~24:00
----	----------------------

平面図 S=1:50



断面図 S=1:30



凡例

記号	図	名称	単位	数量	記号	図	名称	単位	数量
①		工事看板	枚	2	⑥		左折先通行止め看板	枚	6
②		迂回路案内看板	枚	6	⑦		交通誘導員	人	3
③		全面通行止め規制看板	枚	4			カラーコーン	個	6
④		工事予告板	枚	19			コーンバー	個	4
⑤		右折先通行止め看板	枚	6					

- 注) 1. 本図面は既存資料及び現地調査結果を基に作成したものであり、
施工に際して現地計測を行うこと。
2. 交通誘導員の手旗は赤白とし、大型(50cm角以上)のものを使用する。
(夜間作業においては視野性の良い誘導灯(赤色)を使用する。)
3. 体感マット設置は、状況に応じて、適宜考慮する。
4. 近隣の農業に従事する者に配慮した規制とする。
5. 西側は直進車両が規制の看過により水路へ落下することを防止するため
バリケードに加え、夜間は赤色LEDを設置するなどして注意喚起を図る。
6. 国道4号線から進入する車両に対しては、無駄な右左折が生じないように
看板を設置し、配慮する。

工 事 名	2189-1号橋補修工事		
路 線 名	市道9-2189号線		
工事箇所	春日部市上柳地内		
図 面 名	2189-1号橋 交通規制図(その2)(参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	13 / 13
春日部市 建設部 道路建設課			

図面サイズ: A1
出カサイズ: A3